

商 工 労 政 課

○ 商工関係

1 商店街振興対策

交通環境の変化や大型店の郊外への出店などを要因として、中心市街地商店街等の集客力・求心力が弱体化しているため、伊勢まちづくり株式会社が実施する商店街空店舗対策事業、商店街活性化対策事業、商店街PR支援事業及び商店街等の通行量調査に対して負担金を支出し、地域のコミュニティの担い手として、また、まちづくりにおける賑わい創出の中心的役割などが期待されている中心市街地商店街等の活性化を図った。

(1) 商店街空店舗対策事業

中心市街地商店街の集客力及び機能回復の促進を目的として、中心市街地商店街の空店舗の解消を図るため、伊勢まちづくり株式会社が「テナントミックス事業」、「テナント確保支援事業」、「空店舗出店促進事業」を実施した。これらの事業は、新規創業者の店舗開設及び経営の一助となっており、商店街における賑わいの創出にも繋がっている。

ア 伊勢まちづくり株式会社が実施した「商店街空店舗対策事業」の実績

(ア) テナントミックス事業

	商店街等名称	事業内容(店舗名称)	補助金額
継続	伊勢河崎本通り活性化会議	体験工房「ワックワークス」	840,000円

(イ) テナント確保支援事業

	商店街等名称	店名	業種	補助金額
継続	外宮参道発展会	梨花	飲食業	54,000円

(ウ) 空店舗出店促進事業

	商店街等名称	店名	業種	補助金額
継続	外宮参道発展会	かごめ	飲食業	円 197,640
新規	伊勢明倫商店街協同組合	花よりだんご	飲食業	160,000
	伊勢明倫商店街協同組合	きゃんちゃ	飲食業	120,000
	外宮参道発展会	よいとこせ	サービス業	540,000
	伊勢銀座新道商店街振興組合	(注) 月ノ扉	小売・販売業	200,000
	伊勢銀座新道商店街振興組合	すてっぷわん	小売・販売業	1,075,000
	伊勢市駅前商店街振興組合	Noppo	飲食業	270,000
	伊勢市駅前商店街振興組合	BUTASUTE	飲食業	750,000
	伊勢銀座新道商店街振興組合	招プレシヤス	サービス業	80,000
	外宮参道発展会	Cafe89	飲食業	140,000
伊勢市駅前商店街振興組合	食堂めし勇	飲食業	850,000	
計		(11件)		4,382,640

(注) 撤退により補助金全額返還済み

(2) 商店街活性化対策事業

中心市街地の活性化を図るため、消費者に魅力ある商店街づくりを行う商店街等に対して補助事業を実施する伊勢まちづくり株式会社に負担金を支出した。

ア 伊勢まちづくり株式会社が実施した「商業まちづくり補助金事業」の実績

	交付先	事業名	補助金額
継続	伊勢高柳商店街振興組合	活性化イベント事業 「デジタルフォトフレーム」	円 150,000
新規	伊勢銀座新道商店街振興組合	活性化イベント事業 「伊勢の夜祭」 (スポーツ及び健康イベントの実施)	327,500
継続	外宮参道発展会	活性化イベント事業 「外宮参道・あかりの献灯」	150,000
		計 (3件)	627,500

(3) 商店街PR支援事業

商店街の活性化や空店舗の解消を図るため、伊勢まちづくり株式会社が行う商店街等の広報に対して負担金を支出した。

交付先	事業名	負担金額
伊勢まちづくり株式会社	商店街空店舗・イベント広報事業	1,058,024円

(4) 商店街等の通行量調査

まちなかの回遊性の実態や、にぎわい創出の効果等、各商店街における来街者の動向を適切に把握し、今後の経営戦略や商店街の活動に対する指標とするため、伊勢まちづくり株式会社が行う通行量調査に対して負担金を支出した。

交付先	事業名	負担金額
伊勢まちづくり株式会社	伊勢市商店街等歩行者通行量調査事業	256,990円

2 商業活性化推進事業

(1) 商業魅力アップ支援事業補助金

伊勢市内の商業振興を図るため、地域住民や観光客のニーズに応えた商業環境の整備やにぎわいの創出に新たに取り組む商業団体等に対して事業費の一部を補助する商業魅力アップ支援事業補助金を交付した。

交付先	事業名	補助金額
さくら通り発展会	防犯カメラの設置による安全環境の整備	円 705,000
伊勢市駅前商店街振興組合	内外部広報事業	444,000
	計 (2件)	1,149,000

(2) 地域電子マネー決済システム導入支援事業補助金

市内小売業者等の利便性及び集客力向上を図ることを目的に、近年需要が高まる現金以外の決済に対応するため、伊勢商工会議所が行う「伊勢マイル事業」に対して支援を行い、電子マネー決済に必要な端末の導入を推進した。

交付先	事業名	補助金額
伊勢商工会議所	伊勢マイル事業	7,458,000円

3 地域産品販売促進事業

(1) 物産展等

伊勢の食材や特産品などの地域資源を全国に発信し、認知度の向上及び販路拡大を図るため、伊勢市産業振興会や伊勢市観光協会等の関係団体と連携し、首都圏、市内及び周辺において、物産展や食材のPRを行った。

ア 首都圏での物産展等の状況

開催日	内 容	場 所
30. 10. 25～30. 10. 31	特産品・観光PRイベント「お伊勢さんうまいもんフェア」	東急百貨店 日吉東急アベニュー (神奈川県・横浜市)
30. 11. 3～30. 11. 4	特産品PRイベント「ええなあ伊勢のもんVOL.5」	三重テラス (東京都・中央区)
30. 11. 23～30. 11. 25	特産品・観光PRイベント「第6回 たまプラーザテラス伊勢市観光PRイベント」	たまプラーザテラス (神奈川県・横浜市)

イ その他物産展等の状況

開催日	内 容	場 所
30. 8. 2～30. 8. 6	「平成30年度全国高等学校総合体育大会」お伊勢さん物産展	三重交通G スポーツの社 伊勢体育館駐車場 (県営体育館駐車場)
30. 10. 21	「めいわまつり」物産展	明和消防署南側広場 (明和町)
30. 12. 1～30. 12. 2	「野口みずき杯2018中日三重お伊勢さんマラソン」伊勢志摩物産展	三重県営サンアリーナ周辺

(2) 伊勢市商談会等出展支援事業補助金

伊勢市内の中小企業者及び中小企業団体等の販路拡大及び新規需要開拓を促進するため、国内外における商談会や見本市等に出展する中小企業者及び中小企業団体等に対して補助金を交付した。

区 分	補助件数	補助金額
国内の商談会等	件 6	円 526,800
海外の商談会等	1	200,000
計	7	726,800

4 中小企業振興対策事業

伊勢商工会議所中小企業相談所及び伊勢小俣町商工会が実施する中小企業等の経営改善及び経営強化を支援するための経営指導事業等に要する経費に対して補助金を交付し、中小企業等の振興に寄与した。

また、中小企業等への相談対応や、経営指導の充実を図るため、伊勢商工会議所中小企業相談所及び伊勢小俣町商工会が行う専門家派遣に係る経費に対して補助金を交付し、中小企業等が抱えている課題解決を支援した。

(1) 経営改善普及事業補助金

交付先	事業内容	補助金額
伊勢商工会議所 中小企業相談所	中小企業等に対する ・講習会、セミナーの開催 ・融資相談、経営指導、金融機関の斡旋 など	円 10,000,000
伊勢小俣町商工会	中小企業等に対する ・経営指導、講習会の開催 ・決算、年末調整、消費税申告指導 など	8,080,000
計 (2件)		18,080,000

(2) 専門家派遣事業補助金

交付先	事業内容	補助金額
伊勢商工会議所 中小企業相談所	中小企業等への相談対応や経営指導の充実を図るため、中小企業等が抱えている課題に対し専門的・実践的に指導、助言を行う専門家を派遣する。	円 800,000
伊勢小俣町商工会		447,000
計 (2件)		1,247,000

5 融資対策事業

中小企業・小規模事業者の経営安定化に資するため、対象となる融資を受けた中小企業等に対して、その融資に係る保証料及び利子の一部の補助を行った。

(1) 小規模事業資金保証料補給補助金

伊勢商工会議所または平成 19 年以降に伊勢小俣町商工会の斡旋により、三重県信用保証協会の保証を得て小規模事業資金または小規模借換資金の融資を受けた事業者に対し、その返済状況に応じて融資に係る保証料の補助を行い、小規模事業者の経営合理化を促進した。

件数	補助金額	取扱金融機関名
136 件	4,627,441 円	百五銀行、第三銀行、三重信用金庫、中京銀行ほか

(2) 中小企業信用保険法の規定による特定中小企業者の認定

中小企業者が三重県信用保証協会の信用保証を受けられる融資金額は、中小企業信用保険法によりその上限が定められているが、同法第 2 条第 5 項により、取引先の倒産や事業活動の制限、災害等により経営の安定に支障を生じている中小企業者は、市町村等の認定を受けられれば保証限度額の別枠化による新たな融資が受けられることから、申請のあった中小企業者に対し審査を実施し該当する中小企業者を「特定中小企業者」として認定して資金調達の円滑化を図った。

認定要件	認定件数
第 5 号：業況の悪化している業種（全国的）	11 件

(3) 中小企業災害復旧資金利子補給補助金

平成 29 年台風第 21 号により被害を受けた中小企業者で、災害復旧に必要となる融資を受けた者に対し、速やかな事業の再建を図るため、その融資に係る利子の一部を補助した。

融資名	件数	補助金額	取扱金融機関名
セーフティネット資金	6 件	円 1,795,286	百五銀行、中京銀行
台風 21 号対策資金	2	511,722	百五銀行
災害復旧貸付	6	189,389	日本政策金融公庫
計	14	2,496,397	

6 経営力向上支援事業

中小企業・小規模企業の持続的発展を促し地域経済の活性化を図るため、三重県中小企業融資制度及び日本政策金融公庫融資制度のうち対象となる融資を受けた場合に、その融資にかかる利子の一部を補助した。

また、中小企業・小規模企業の挑戦の後押し、意欲の向上を図るため、伊勢商工会議所及び伊勢小俣町商工会が行う中小企業・小規模企業者の経営課題の解決に向けた取り組みを支援する事業に対して補助金を交付した。

(1) 経営力向上支援事業利子補給補助金

平成29年4月1日以降に三重県中小企業融資制度の小規模事業資金、日本政策金融公庫国民生活事業の小規模事業者経営改善資金、中小企業経営力強化資金、生活衛生改善貸付、企業再建資金の融資を受けた場合に、その融資にかかる利子の一部を補助した。

融資名	件数	補助金額
小規模事業資金	件 46	円 942,880
小規模事業者経営改善資金	89	4,754,414
中小企業経営力強化資金	14	893,422
生活衛生改善貸付	19	593,057
企業再建資金	13	1,235,409
計	181	8,419,182

(2) 三重県版経営向上計画実施支援補助金

三重県版経営向上計画のうちステップ2（経営課題の解決に向け具体的に取り組もうとする計画）の認定を受けた事業所が認定された計画に基づき実施する経営課題の解決に向け行う取り組みに係る経費の一部を補助する伊勢商工会議所及び伊勢小俣町商工会に対して補助金を交付した。

交付先	補助金額	事業者数
伊勢商工会議所	円 5,675,000	社 30
伊勢小俣町商工会	1,400,000	7
計	7,075,000	37

7 創業支援事業

創業や事業所の移転を促進することで雇用の創出及び移住・定住の促進を図るため、創業支援事業計画に基づき、創業支援事業者が行う事業に要する経費の一部の補助、新たに伊勢市内に事業所を設置し創業・移転を行う者の創業等に必要となる経費の一部の補助、創業関連融資制度のうち対象となる融資を受けた場合に、その融資に係る利子の一部の補助や信用保証協会の保証料を補助した。

また、関西圏において、U I J ターン創業セミナーを開催し、創業及び移住・定住の促進を図った。

(1) 創業支援事業計画事業補助金

地域経済の活性化と雇用の場の創出に資するため、伊勢市創業支援事業計画に基づき、創業支援事業者が実施する事業の経費の一部を補助し、創業環境を整え創業支援体制の強化を図った。

対象者：伊勢市創業支援事業計画に位置付けられた創業支援事業者

交付先	補助金額	事業内容
伊勢商工会議所	579,000 円	創業スクール事業

(2) 創業・移転促進補助金

創業・移転による産業の振興、移住・定住の促進を図るために、伊勢市で創業した者、市外から新たに伊勢市に事業所（本店）を移転した者の創業・移転にかかる経費の一部を補助した。

なお、平成 30 年度に事業着手したが、年度内に事業完了しなかった 2 件については、繰越対応とした。

予算区分	申請件数	補助金額
前年度より繰越	件 7	円 5,081,000
平成 30 年度	13 (2)	10,143,000 (161,000)
計	20	15,224,000

※（ ）は賃料 2 年目の申請による内数

予算区分	申請件数	補助金額（交付決定額）
次年度へ繰越	件 2	円 1,000,000

(3) 創業・再挑戦アシスト資金保証料補給補助金

創業者のリスク軽減を図り創業しやすい環境を整えることを目的に三重県の融資制度である創業・再挑戦アシスト資金の融資を平成 25 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月末日までに受けた事業者（貸付実行時に、市内に主たる事業所がある、または市内に事業所を設置しようとする事業者）に対して、保証料の補助を行った。

件数	補助金額
44 件	713,451 円

(4) 創業・再挑戦アシスト資金利子補給補助金

創業者のリスク軽減を図り創業しやすい環境を整えることを目的に三重県の融資制度である創業・再挑戦アシスト資金の融資を平成 29 年 4 月 1 日以降に受けた事業者（貸付実行時に、市内に主たる事業所がある、または市内に事業所を設置しようとする事業者）に対して、その融資に係る利子の一部を補助した。

件数	補助金額
53 件	1,825,691 円

(5) U I J ターン創業セミナー事業

伊勢市内での創業及び移住・定住を図るため、大阪府のマイドームおおさかにおいて、移住・創業セミナーを開催した。

開催日	内 容	場 所
31. 2. 23	伊勢市の移住者が語る「伊勢ってこんなところ！」 移住・創業セミナー	マイドームおおさか

8 住宅・店舗リフォーム等促進事業補助金

市内住宅関連産業の振興を促進し、地域経済の活性化を図るため、市民や事業者のリフォーム又は増改築、店舗の新築に対する意欲を促すべく、住宅又は店舗のリフォーム等を行う者に対し、補助金を交付した。

区 分	補助件数	補助金額
店 舗	件 11	円 1,779,000
住宅・店舗併用	8	946,000
住 宅	164	14,865,000
計	183	17,590,000

9 皇學館大学地域連携拠点整備事業

中心市街地及び商店街の賑わいの創出を図るため、中心市街地内の空店舗等を活用し整備した皇學館大学生の地域における活動拠点の維持に係る費用に対して、補助金を交付した。

拠点では、大学の地域社会に関するゼミや中心市街地活性化を目的としたイベント企画等を行った。

交付先	補助金額
伊勢商工会議所	741,300 円

10 タウンマネージャー設置支援事業

伊勢市中心市街地活性化協議会の事務局である伊勢商工会議所が伊勢市中心市街地活性化基本計画に掲げた事業を効果的・効率的に進めるため、専門的な知見や経験を有した人材であるタウンマネージャーを設置する費用に対して、補助金を交付した。

交付先	事 業 内 容	補助金額
伊勢商工会議所	伊勢市駅前地区第一種市街地再開発事業、JT 用地活用事業、まちなか定住促進事業、商店街空き店舗対策事業、伊勢やまだ大学事業、中心市街地の魅力創出事業の内伊勢和紙行灯活用事業、皇學館大学地域連携拠点整備・活用事業、しんみち未来創造事業、伊勢市駅南地区整備事業、繋ぐ高柳希望の風事業、(仮)伊勢河崎クリエイティブタウン推進事業の推進	607,000 円

11 ものづくり推進事業

(1) 新産業創出支援事業補助金

「新たな製品」を創り出せる優れた技術を持つ中小製造業者又は中小製造業者の団体の育成を図るため、中小製造業者等が行う新製品・新技術の研究開発に対し、補助金を交付して企業力の強化を図った。

補助金交付事業者及び交付額の決定等にあたっては、大学教授をはじめとする学識経験者等から構成される審査委員会で、事業内容及び実績等をもとに審査を行った。

交付先	事 業 内 容	補助金額
(有) 山村乳業	ジェラート開発事業	2,000,000 円

(2) 伝統工芸品等再生支援事業補助金

伝統工芸品産業の振興を図るため、製造業者等が行う後継者育成等の伝統工芸品産業の再生及び発展につながる事業に要する経費に対し、補助金を交付した。

交付先	事業内容	補助金額
(有) 西口神具店	全国レベルの技術習得と後継者育成事業	円 109,000
(一財) 伊勢伝統工芸保存協会	伊勢伝統工芸パンフレット作成事業	129,000
(株) 宮忠	ブランディングにおけるPR動画の制作事業	300,000
計	(3件)	538,000

(3) (株) 三重TLOへの加入及び関係機関との連携

企業と大学との交流支援に取り組み、かつ、県内の大学等の研究成果や新技術を産業界に移転する活動を積極的に推進するなど、産学官連携の拠点と位置づけられている(株) 三重TLOの特別会員として継続加入し、地元企業の学術機関への技術相談や、大学等が持っている技術の収集などが容易にできる環境を整えた。

(4) 生産性向上特別措置法に基づく先端設備等導入計画の認定

中小企業者等が設備投資を通じて労働生産性の向上を図るため、国の指針や伊勢市が定める導入促進基本計画に沿った先端設備等導入計画を策定した場合に認定を行った。先端設備等導入計画の認定を受けた中小企業者等は、税制支援や金融支援、国補助金の審査時の加点を受けることができる。

認定件数	根拠法令
26件	生産性向上特別措置法

12 産業支援センター管理運営事業

(1) 伊勢市産業支援センター

平成24年度から、専門性を向上させ効率的・効果的に業務を進めるため指定管理者制度を導入した。指定管理者は、施設の管理運営と企業訪問による課題の聴き取り及び解決、起業家育成、各種講習会の開催などに取り組んだ。

- ・ 指定管理者 伊勢商工会議所
- ・ 指定管理期間 平成29年4月1日～令和4年3月31日(5年間)
- ・ 指定管理料 総額231,455,700円(平成30年度分45,930,000円)

ア 起業支援

(ア) 創業支援員の配置

新しい事業の実現のため、起業家とともに課題を分析し、解決のための手法の提案や、経営・財務などの専門家との連携など、起業家の事業活動を総合的にサポートする創業支援員を常勤で配置した。

	内部相談(※)	外部相談	計
相談件数	181件	592件	773件

※起業家支援室及び起業準備支援室入居者による相談

	開催回数	累計参加者
起業勉強会	10回	196人

(イ) 起業家支援室の使用実績

使用者名	利用期間	事業内容
稲穂(株)	29.10～	ドローン操縦士を教育するスクール ドローンを活用した空撮・インフラ点検・農 林水産業・測量・農薬散布等
販促 D-Club	29.10～	動画を使った企業・商品等紹介及びポータル サイトの運営
(株)アイ・K	30.4～	真珠製品加工、卸し、販売、レンタル
(株)De-i	30.10～	生活雑貨、伊勢土産の企画販売

(ウ) 起業準備支援室の使用実績

使用者名	利用期間	事業内容
伊勢 彩いち	29.11～30.4	紹刺しを使った名刺入れ・鞆・財布・携帯ケ ース等の小物販売

(エ) 女性起業セミナーおよび女性だけの起業座談会・個別相談会

開催日	講座名	講師	受講者数
30.4.27	第1回女性起業座談会	日本政策金融公庫 名古屋ビジネスサポートプラザ 所長代理 長坂 幸子 氏	4人
30.5.25	第1回女性起業個別相談会	日本政策金融公庫 名古屋ビジネスサポートプラザ 所長代理 長坂 幸子 氏	2
30.7.20	第1回女性起業セミナー 女性が起業する意味を考えよ う!「『女性の綺麗』を仕事に するまで」	自然派エステサロン Pure Healing 彩 代表 谷 真由美 氏	21
30.8.24	第2回女性起業座談会	日本政策金融公庫 名古屋ビジネスサポートプラザ 所長代理 長坂 幸子 氏	3
30.9.19	第2回女性起業個別相談会	日本政策金融公庫 名古屋ビジネスサポートプラザ 所長代理 長坂 幸子 氏	1
30.10.23	第2回女性起業セミナー 「創業のヒント『100年ごほん』 を通じて見直す地元のほんも の」	映画監督 大林 ちぐみ 氏	83
30.11.21	第3回女性起業座談会	日本政策金融公庫 名古屋ビジネスサポートプラザ 所長代理 長坂 幸子 氏	5
30.12.19	第3回女性起業個別相談会	日本政策金融公庫 名古屋ビジネスサポートプラザ 所長代理 長坂 幸子 氏	2
31.2.27	第3回女性起業セミナー 「ファッションで起業する」	映画監督 生駒 芳子 氏	22

31. 3. 27	第4回女性起業座談会	三重県産業支援センター 三重県よろず支援拠点 コーディネーター 松岡 貞美 氏	人 2
-----------	------------	---	--------

(オ) 鳥羽商船高等専門学校制御情報工学科 特別授業 (起業家育成)

開催日	講座名	講師	受講者数
30. 9. 17 ~19	鳥羽商船高等専門学校 制御情報工学科 特別事業 (起業家育成)	中小企業診断士 駒田 誠司 氏	人 26

イ 技術力向上支援 (企業力の強化)

(ア) 企業支援員及び職員による企業訪問及び支援

市内の製造業を中心とした中小企業の活性化を図るため、製造業者個々の課題を把握しその解決に向け、関連支援機関等への橋渡しや各種支援策の紹介を行い、企業の円滑な事業活動を支援する「企業支援員」2名を配置した。市内企業の状況把握、他団体等の企業支援メニューの紹介等を行った。

- ・企業訪問件数 788件 (255社)
- ・課題件数 111件 (前年度継続 70件、新規 41件)
- ・課題解決件数 44件
- ・次年度へ繰越 1件
- ・解決不能 2件

(イ) 専門家派遣支援事業

企業からの課題・問題に関する相談に対して、伊勢商工会議所・伊勢小俣町商工会が行う専門家派遣制度や中部経済産業局が行う専門家派遣事業 (ミラサポ)、三重県産業支援センターの専門家派遣制度への取り次ぎを行った。

取次件数	3事業所(9回)
------	----------

(ウ) 融資情報の提供及び紹介事業

企業及び創業希望者の資金面での課題を解決するため、伊勢商工会議所・伊勢小俣町商工会や日本政策金融公庫、金融機関等が扱う融資制度を紹介し、関係機関への取次ぎを行った。

取次件数	6事業所(6回)
------	----------

ウ 販売力向上、販路拡大支援 (企業力の強化)

(ア) 大都市圏等展示会への出展支援

伊勢市産業支援センターとして、「しんきんビジネスフェア2018」の展示会にブースを出展し、市内企業とともに商品PRに努めた。

開催日	展示会名	参加企業
30. 10. 4	しんきんビジネスフェア2018	(株)スペースアート、(有)アサヒ木工、三健食品(株)、杢杢工房、稲穂(株)、漆のぬし瓢、日本モッキ

エ 人材育成支援（企業力の強化）

（ア）ものづくり人材育成セミナー等の開催

開催日	講座名	講師	受講者数
30. 4. 10	小規模事業者持続化補助金対策セミナー	(株) アーリー・バード 代表取締役 三田 泰久 氏	人 20
30. 4. 25	小規模事業者持続化補助金対策個別相談会(1日目)	(株) アーリー・バード 代表取締役 三田 泰久 氏ほか	7
30. 4. 26	小規模事業者持続化補助金対策個別相談会(2日目)	(株) アーリー・バード 代表取締役 三田 泰久 氏ほか	8
30. 6. 14	第1回みえ農商工連携推進ファンド助成金ブラッシュアップ個別相談会	(公財) 三重県産業支援センター 総合相談・経営支援課 経営向上班 主任研究員 大西 隼 氏	2
30. 7. 5	第1回 ICT 活用セミナー 「2020年 5G 通信でビジネスが変わる 日本が変わる」	(株) BCN リテールメディア編集部 記者 日高 彰 氏	25
30. 7. 5	鳥羽商船高等専門学校制御情報工学科 特別セミナー 「IT ビジネス大転換期 ～強い者が強くあり続けるためには～」	(株) BCN リテールメディア編集部 記者 日高 彰 氏	61
30. 7. 10	貿易実務講座 英文メール商談会準備編	トレード・コンシェルジュ Street Smart 代表 法嶋 由昭 氏	14
30. 7. 17 ～ 31. 2. 4 全12回	製造管理者育成基礎講座	シンフォニアテクノロジー (株) 能力開発センター センター長 小川 博史 氏 ほか4名	15
30. 11. 22	消費税軽減税率セミナー 「軽減税率導入に向けた事前事業と実務対策」	(株) ライフプロデュース 代表取締役 振田 仁 氏	31
30. 12. 7	販売力向上支援セミナー 「ネット販売に負けない強い店舗の作り方」	OFFICS DETECT 代表 佐藤 志憲 氏	26
30. 12. 13	第2回ICT活用セミナー 「IoT、AI活用入門 社会が変わる中、企業は・・・」	合同会社エムアイティエス 代表 水谷 哲也 氏	15
31. 1. 17 昼の部	第1回WEB活用セミナー 「売れる！ホームページの作り方」	(公財) 三重県産業支援センター 三重県よろず支援拠点コーディネーター 多田 EC 支援事務所 代表 多田 優之 氏	18
31. 1. 17 夜の部			13
31. 2. 14 昼の部	第2回WEB活用セミナー 「自社の魅力を伝えるソーシャルメディアの活用法」	(公財) 三重県産業支援センター 三重県よろず支援拠点コーディネーター 多田 EC 支援事務所 代表 多田 優之 氏	19
31. 2. 14 夜の部			21

31. 3. 8	補助金有効活用セミナー	独立行政法人中小企業基盤整備機構 中部本部 経営支援課 地域支援ネットコーディネーター 道家 睦明 氏 (公財) 三重県産業支援センター 三重県よろず支援拠点 チーフコーディネーター 齋木 富夫 氏	人 20
31. 3. 15 昼の部	第3回WEB活用セミナー 「売上・集客につなげるデータの検証法」	(公財) 三重県産業支援センター 三重県よろず支援拠点コーディネーター 多田 EC 支援事務所 代表 多田 優之 氏	18
31. 3. 15 夜の部			13

オ 新分野進出支援（企業力の強化）

（ア）他機関の技術開発支援事業補助金等獲得支援

市内企業に対して、「伊勢市創業・移転促進補助金」「小規模事業者持続化補助金」など、プランのブラッシュアップや補助金等の申請に関して支援を行った。

事業名	主管	支援企業数
伊勢市創業・移転促進補助金	伊勢市	社 14
伊勢市伝統工芸品等再生支援事業補助金	伊勢市	1
高付加価値化に向けた新商品開発支援事業補助金	(公財) 三重県産業支援センター	2
三重県版経営向上計画	三重県	1
ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金	三重県中小企業団体中央会	5
小規模事業者持続化補助金	日本商工会議所、全国商工会連合会	5
みえ地域コミュニティ応援ファンド助成金	(公財) 三重県産業支援センター	1
事業承継補助金	事業承継補助金事務局	1
伊勢市経営向上計画推進補助金	伊勢商工会議所	1

（イ）開放試験室の利用提供

開放試験室	有償	無償	計
開放試験室	件 0	件 0	件 0
化学分析機器の使用	41	0	41
機械貸出	0	4	4

キ 地域伝統技術の活用

（ア）地域伝統技術講習会・講座等の開催

①伊勢春慶塗教室

伝統工芸品である伊勢春慶の普及啓発の一環として、これまで漆塗りを体験したことのない人を対象に、木製の弁当箱へ伊勢春慶塗を施す一連の流れを体験する講座を開催した。

開催日	講座名	講師	受講者数
30. 6. 21 ～ 8. 30 毎週木曜日 全 9 回	伊勢春慶塗教室	元伊勢市工芸指導所長 西井 幸平 氏 漆のぬし飄 玉木 さおり 氏	6 人 (延べ 52 人)

②漆芸講座

漆芸技術の向上と人材の育成を目的として漆芸講座を開催し、木地呂・伊勢春慶・彩漆・乾漆等の技法習得に取り組んだ（昭和 61 年 5 月から開催）。また、漆芸を学んだ人で、情熱をもって漆芸を続けたい人に制作場所を提供し学んでもらう場として「漆芸研究会」を、これまで漆芸技術の基礎を身に付け、目的をもって漆芸を学びたい人を対象に、テーマを与え総合的に漆芸を学ぶ「漆芸総合講座」を開催した。

講座名	講師	回数	受講者数
漆芸講座	元神宮司廳造営局神宝装束部長 神原 佑司 氏 元伊勢市工芸指導所長 西井 幸平 氏 漆のぬし飄 玉木 さおり 氏	166 回	25 人 (延べ 1, 074 人)

③伝統工芸品 P R 事業

若手家具職人や市内の伝統工芸に従事している若手職人を集めて勉強会を開催し、共同での商品作製の情報発信や P R を検討した。

また、春と秋に開催される伊勢楽市出展に向けて展示品の検討を行った。

- ・勉強会の開催 6 回
- ・楽市出展 1 回
- ・開催場所 勉強会：伊勢市産業支援センター、楽市：外宮参道
- ・参加者数 5 人（延べ 32 人）

ク 雇用・就労支援

地元企業の人材確保の足がかりとして、三重大学や伊勢工業高校をはじめ地元の大学・高校の学生や教職員を対象に地元企業の視察会や説明会を開催し、また、首都圏において U I J ターン者を対象とした企業説明会を開催し、企業概要や独自技術を P R する場を地元企業に提供し、将来の雇用につながるよう努めた。

(ア) 三重大学生等への地元企業視察

開催日	対象者	視察先	参加者数
30. 7. 3	電気電子工学科 3 年生	シンフォニアテクノロジー（株）伊勢製作所	人 37
30. 7. 10	電気電子工学科 3 年生	（株）UL Japan、（株）鈴工	37

30. 9.20 ～21	情報工学科 3 年生	【1 日目】 シンフォニアテクノロジー (株) 伊勢製作所 【2 日目】 廣瀬精工 (株) 美和ロック (株)、 京セラドキュメントソリューションズ (株) 玉城工場	人 43
30. 9.26	電気電子工学科 3・4 年生、修士 2 年生 物理工学科 2 年生	御木本製薬 (株)	10
30. 9.27 ～28	機械工学科 2 年生	【1 日目】 廣瀬精工 (株) 美和ロック (株) キクカワエンタープライズ (株) 【2 日目】 (株) UL Japan、横浜ゴム (株) 三重工場	81

(イ) 水産高等学校教諭 地元企業視察

開催日	対象者	視察先	参加者数
30. 4. 5	水産高校教諭	ニュージャパンマリン (株)、(株) 鈴工	5 人

(ウ) 伊勢工業高等学校における地元企業の出前説明会

開催日	対象者	視察先	参加者数
30.12.17	伊勢工業高校生	なかむら建設(株)、光洋メタルテック(株)、 伊勢金型工業(株)、(株) 赤福	360 人

(エ) 皇學館大学生における地元企業説明会・見学会

開催日	対象者	視察先	参加者数
31. 2.18	皇學館大学生 (3 年生希望者)	(株) マスヤ、御木本製薬 (株)、 (株) 伊勢福、(株) 林イマニティ、(株) ICS、(株) 三水フーズ	66 人

(オ) 宇治山田商業高等学校における地元企業の出前説明会

開催日	対象者	視察先	参加者数
31. 2.20	宇治山田商業高校生 (1 年生)	(株) 赤福、シンフォニアテクノロジー(株)	200 人

(カ) 移住就労支援

開催日	開催場所	イベント名	参加企業等	参加者数
31. 3. 9	三重テラス	伊勢への移 住・就業を考 える～伊勢で 暮らそう！働 こう！	北村物産 (株) 代表取締役専務 北村 裕司 氏 伊勢市中心市街地活性化協議会 タウンマネージャー 千島 孝弘 氏 (株) マスヤグループ本社 代表取締役社長 浜田 吉司 氏 (株) 鈴工 人事総務部長 牛場 設規 氏 (有) 二軒茶屋餅角屋本店 取締役本部長 岡田 博明 氏 シンガーソングライター マキタ マシロ 氏	18 人

ケ 計画・推進体制の確立

(ア) 市内製造事業者アンケートの実施

市内中小製造業者の経営・技術等の状況を確認し、企業支援員の企業訪問時の課題解決や今後の産業支援施策を考えるため、現状の企業活動における経営・技術・販路拡大等の課題・問題点等の抽出を目的としたアンケートを実施した。

調査方法	情報提供企業数	回収数	回収率
アンケート（郵送）	414社	71社	17.1%

コ その他

(ア) 企業支援情報の発信

市内中小製造業者に対して、メールマガジンとダイレクトメールにて伊勢市産業支援センター及び関連機関の企業支援に関する情報を提供した。

情報提供方法	情報提供企業数	送付件数
メールマガジン(Eメール)	社 401	回 34
ダイレクトメール(郵送)	367	5

(イ) 自主事業

F R P 新造船の材料試験 6 件と引張・圧縮・せん断等の材料試験 2 件の計 8 件を行った。

(2) 伊勢市産業支援センター運営協議会

伊勢市産業支援センターの円滑かつ適正な運営を図るため、地元企業や関係団体などで構成される運営協議会を開催し、指定管理者による運営についての意見聴取を行い、地域企業の意見等を可能な限り施策に反映させた。また、関係団体との連携・調整等に努めた。

第 1 回：平成 30 年 7 月 31 日（水）

第 2 回：平成 31 年 2 月 21 日（金）

13 消費生活関連事業

(1) 消費生活相談業務

伊勢市消費生活センターにおいて、架空請求や悪質商法など、消費生活に関するトラブルに対し、専門相談員による相談を行った。電話または窓口にて相談者への助言や、相談内容によっては、事業者への確認や交渉の手助けなどを行い、消費者問題の早期解決に努めた。

消費生活相談件数	664 件
----------	-------

(2) 啓発活動

ア 出前講座等の実施

消費者被害を未然に防ぐために地域包括支援センターと連携をとりながら、高齢者クラブを中心に、消費生活センターの紹介や、被害にあわないために気をつけることや、事例紹介等を行う出前講座を実施するとともに、伊勢市消費生活センターを周知するため、市内で催されるイベントへブース出展した。

内 容	対 象	件数
出前講座等	高齢者クラブほか	件 16
イベントへの出展	来場者	3

(3) 多重債務対策

多重債務に陥っている人が誰にも相談できず、解決の糸口さえ見つからないということがないよう、消費生活センターにて相談を受け付け、債務状況・家族構成等の基本的な事項を聴き取ったうえで、司法書士や弁護士事務所の紹介・相談予約を行った。多重債務者を確実に法律専門家へつなげることで、多重債務問題の解決に努めた。

また、三重県司法書士会の協力を得て、毎月第3木曜日に無料多重債務相談会を開催した。

多重債務相談件数	8件
----------	----

○ 労政関係

1 雇用対策事業

(1) 若年求職者等支援事業

若年者の中には、離職を繰り返す方、働く意欲はあるものの就職に至らない方、働く意欲が低下するなど社会生活そのものが困難な方など、職業的な自立が困難な方が多数存在しており、その要因は多岐に及ぶ。若年求職者・無業者の就職に向けて、国が設置する「いせ若者就業サポートステーション」と連携し、個別ケースに合わせた支援を実施することで、安定した就職の実現を目指した。

ア 伊勢市若者就職総合支援業務委託

- ・実施期間 平成30年4月20日～平成31年3月31日
- ・委託先 特定非営利活動法人いせコンビニネット
- ・委託料 4,418,988円
- ・実績
 - ・臨床心理士による心理カウンセリング
実施回数：12回
利用者数：延べ31人
 - ・適職診断等を用いた若者キャリア開発プログラム
実施回数：30回
利用者数：延べ76人
 - ・講演会
実施回数：1回
参加者数：40人
 - ・セミナー・講座
実施回数：57回
利用者数：延べ232人
 - ・ボランティア体験

実施回数：21回

利用者数：延べ60人

・就労体験

実施回数：68回

利用者数：延べ205人

・市内事業所見学会

実施回数：8回

利用者数：延べ22人

・ネットワーク会議

民間・行政ネットワーク会議 平成31年2月28日 出席者数：12人

(2) 就労支援事業

伊勢公共職業安定所と連携し、次の取り組みを行った。

ア 障がい者雇用促進の取り組み

(ア) 伊勢市内の障害者雇用状況報告対象事業所を訪問し、啓発活動を実施した。

実施日	訪問事業所数
30.7.18、7.27、11.20、11.27、11.28	10

(イ) 事業所等を対象に「障がい者雇用促進セミナー」を開催した。

・実施日 平成30年9月27日

・場所 伊勢市生涯学習センター いせトピア

・参加者数 17人

(ウ) 障がい者及びその支援者と企業担当者が面談し、就職・雇用への動機づけとする「企業説明会」を実施した。

・実施日 平成31年2月22日

・場所 伊勢市ハートプラザみその

・参加企業 9社

イ 女性のための就職支援セミナーの開催

女性の就職・再就職支援を目的に、「働きたい女性のためのスタートアッププログラム(女性のための就職支援セミナー)」を開催した。

・実施日 平成30年11月12日、19日、26日

・場所 伊勢市ハートプラザみその

・参加者数 のべ10人(その後2名就職)

ウ 人手不足対応セミナーの開催

働き方改革関連法の内容や活用できる補助金に関する「人手不足対応セミナー」を事業所等を対象に開催した。

・実施日 平成30年11月22日

・場所 伊勢商工会議所

- ・参加者数 20人

エ 地元企業見学ツアー

地元企業を直接訪問し、見学することで学生の「働くこと」に対する認識の向上を図るとともに、企業情報の発信支援を目的にバスツアーを開催した。

- ・実施日 平成30年12月26日
- ・見学先 市内4事業所
- ・参加者数 高校生4名

(3) 中小企業退職金共済制度奨励補助金

中小企業の従業員の福祉の増進と雇用の安定を図るため、特定退職金共済制度又は中小企業退職金共済制度に新たに従業員を加入させた事業者に補助金を交付した。

対象者	市内に事業所を有する事業者
補助対象経費	新たに制度に加入させた従業員に係る退職金共済契約を締結した月から納付した12か月分の掛金
補助率	補助対象経費の20% 限度額(1人につき)年額12,000円

- ・補助実績 60件 1,646,000円

2 勤労者福祉事業

(1) 伊勢地域勤労者福祉サービスセンター補助金

伊勢市、鳥羽市及び玉城町の区域内の中小企業で働く勤労者と事業主への勤労者福祉制度の充実を推進し、併せて中小企業の発展を図るため、一般社団法人伊勢地域勤労者福祉サービスセンターに対して管理運営費の補助を行った。

名称	一般社団法人 伊勢地域勤労者福祉サービスセンター
所在地	八日市場町13番13号(サンライフ伊勢内)
実施事業	生活安定事業、健康管理事業、教室事業、余暇活動事業、余暇施設事業など
補助金額	13,284,000円(うち伊勢市負担金10,372,000円)
会員数 (平成31年3月1日時点)	855事業所、5,167人

(2) 勤労者ふれあい事業

10月8日(月・祝)県営サンアリーナにて、一般社団法人伊勢志摩労働者福祉協議会等と共催で、福祉フェスティバル「勤労者ゆとりT・I・M・E you・ゆう・遊ing」を開催し約18,000人の来場があった。

3 高齢者労働対策事業

(1) 高齢者労働能力活用事業費補助金

高齢化が進展する中、高齢者の多様化する就業ニーズに対応するため、労働対策及び生きがい対策の一環として設立した、公益社団法人伊勢市シルバー人材センターに対して管理運営費の補助を行った。

名 称	公益社団法人 伊勢市シルバー人材センター
所在地	西豊浜町141番地
実施事業	高齢者に相応しい臨時的・短期的な就業（軽作業）、福祉・家事援助サービス等の提供
補助金額	17,233,000円
会員数等 (平成31年3月末時点)	会員数861人、延べ就業人数88,548人 受託件数3,901件、契約金額417,818,892円

4 勤労者福祉施設管理運営事業

(1) サンライフ管理運営事業

管理運営を指定管理者に委ねるとともに、施設の維持管理に必要な備品等を購入した。

指 定 管 理 者	指 定 管 理 料 (平成30年4月～平成31年3月分)
一般社団法人 伊勢地域勤労者福祉サービスセンター	5,319,000円

ア 運営状況

(ア) 利用件数及び利用者数

区 分	研修室	会議室	職業講習室	教養文化室	体育室	トレーニング室	計
利用件数	件 410	件 122	件 534	件 290	件 822	件 24,392	件 26,570
利用者数	人 4,181	人 1,348	人 17,416	人 4,319	人 20,284	人 24,392	人 71,940

(イ) 利用料収入

区 分	施設利用料	設備器具利用料	冷暖房設備利用料	計
30. 4～31. 3	15,759,035 円	332,580 円	418,520 円	16,510,135 円

(ウ) 自主事業

区 分	講座の種類と講座数	講 座 回 数	延べ受講者数
趣味づくり	10 種 24 講座	342 回	9,719 人
健康づくり	8 種 25 講座	507	12,991
計	18 種 49 講座	849	22,710

(2) 労働福祉会館管理運営事業

労働者の福利増進及び市民の文化向上に寄与するため、会議室の貸室、維持管理を行った。

ア 伊勢市労働福祉会館運営委員会

労働福祉会館の円滑かつ適正な運営を図るため、運営委員会を開催し意見聴取を行った。

- ・開催日 平成31年2月18日
- ・議 題 平成29年度及び平成30年度の使用状況について

イ 労働福祉会館外壁防水改修工事

広範囲な雨漏りが発生したため修繕工事を行った。 契約金額 1,279,800 円

ウ 運営状況

(ア) 使用件数及び使用者数

区 分	大会議室	第 1 会議室	第 2 会議室	第 3 会議室	第 4 会議室	計
使用件数	件 214	件 376	件 382	件 153	件 183	件 1,308
使用者数	人 12,098	人 6,485	人 3,610	人 2,020	人 2,280	人 26,493

(イ) 使用料収入

区 分	施設使用料	設備器具使用料	冷暖房設備使用料	計
30. 4～31. 3	2,255,082 円	84,220 円	407,480 円	2,746,782 円

5 融資対策事業

(1) 勤労者持家促進資金貸付金（平成 30 年度 事業終了）

勤労者の負担を緩和し持家の促進を図るため、市内に居住又は県内事業所に勤務する勤労者が、東海労働金庫の住宅貸付を利用し、市内に自己が居住する住宅を新築・増改築及び購入する際の利子軽減を行った。

利子軽減の財源は、市から東海労働金庫に預けた預金を原資とし、その運用益を充てている。なお、協調融資期間は 10 年間である。

新規融資件数	新規融資額	預託金額
0 件	0 円	2,070,000 円

※市からの預託金額は、年度末に同額が東海労働金庫から返還された。

○ 産業支援関係

1 企業立地推進事業

(1) 企業訪問の実施

企業訪問による企業誘致活動、工場新設及び増設計画の情報収集を実施した。また、市内企業の市外流出抑制のための営業活動を実施するとともに、市外企業については関係機関等とも連携し企業訪問を実施した。

訪 問 地 域	訪問件数	備 考
県外	件 53	(首都圏41件、関西圏1件、中京圏10件、その他1件)
県内（市内除く）	12	—
市内	73	—
計	138	—

(2) 伊勢志摩地域産業活性化協議会

構成自治体 伊勢市・鳥羽市・志摩市・玉城町・度会町・南伊勢町・三重県

目 的 企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律（企業立地促進法）に基づき、産業集積の形成又は産業集積の活性化に関する基本的な計画の策定及びその実施に関し必要な事項、その他地域における産業集積の形成又は産業集積の活性化に関し必要な事項について協議を行うことにより、当該地域における産業集積の形成及び産業集積の活性化のために当該地域の地方公共団体等が行う主体的かつ計画的な取組に寄与することを目的

とする。

三重県が主催する企業セミナーへの参加

伊勢志摩地域における工業団地、優遇制度のPRを行い、新たな企業の誘致や雇用の創出につなげるとともに、伊勢志摩の観光や物産の紹介をするなど、伊勢志摩を総合的にPRすることを目的にセミナーへ参加した。

開催日	内容	場所	参加人数
30.11.2	三重県企業ネットワークセミナー	ホテルルポール麴町（東京都千代田区）	人 94
31.1.15	三重県外資系企業セミナー	ホテルルポール麴町（東京都千代田区）	112

(3) 企業誘致の実績

伊勢市内へ立地を希望する事業者と立地協定を締結した。 1社

(4) 不動産鑑定評価

工場等立地促進奨励金（用地取得奨励金）算定のため不動産鑑定評価を委託した。 2件

(5) 企業立地マッチング促進事業

企業立地の促進及び産業用地等の有効活用を図り、事業の適正かつ円滑な推進と宅地建物取引業の健全な発展に資することを目的としている。

立地を希望する企業へ用地等を紹介するために、不動産情報提供者登録の募集を宅地建物取引業者に対して行った。申請者数 24社

2 工場等誘致奨励事業

(1) 各種奨励制度の周知

市内への工場等の誘致・誘導について、企業訪問、中小企業基盤整備機構ホームページ、中小企業庁ホームページ、伊勢市ホームページ等により各種奨励制度の周知に努めた。

(2) 奨励措置事業者の指定

新たな設備投資を行う事業者について2社の指定を行った。

(3) 工場等誘致奨励金の交付

本市における産業の振興及び雇用の促進を図り、もって地域の活性化に資するため、伊勢市工場等立地促進条例に基づき奨励金を交付した。

事業者名	交付決定額	概要
(有) 二軒茶屋餅角屋本店	円 16,357,500	用地取得奨励金
(株) ブランカ	43,590,753	用地取得奨励金
村田機械(株)	63,234,000	用地取得奨励金
キクカワエンタープライズ(株)	7,834,500	設備投資奨励金
ヤマナカフーズ(株)	5,105,500	設備投資奨励金
(株) 利八屋	1,798,700	設備投資奨励金
みえぎょれん販売(株)	1,439,600	設備投資奨励金
ティアンドティ(株)	272,000	設備投資奨励金
(株) ゴーリキアイランド	672,500	設備投資奨励金
(株) 和菓子の万寿や	2,919,225	設備投資奨励金

(株) ふじよし	円 473,700	設備投資奨励金
計 (11 件)	143,697,978	

3 企業立地推進一般経費

(1) 企業立地・産業支援研修会への参加

地域活性化につながる企業立地を一層推進するため、研修会に参加し職員の資質を高め、情報収集に努めた。

年月日	研修会名称	開催場所	主催者及び内容
30.11.28 ~ 30.11.29 (2 日間)	第 124 回産業立地研修会	東京都	日本立地センター主催 最新の立地動向、他市の取り組み等の情報を得て、企業立地に関する見識を深めた。

(2) 企業立地用地の維持管理

サン・サポート・スクエア伊勢について、市有地の草刈、街灯の修繕を行い適切な維持管理に努めた。

農 林 水 産 課

○ 農業振興関係

1 農業経営基盤強化促進事業

(1) 経営改善・就農計画支援活動

「伊勢市農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想」に基づき、優れた農業経営体を目指して、農業経営の改善を計画的に進めようとする者が作成した農業経営改善計画や、農業経営の発展目標を明らかにし新たに農業経営を営もうとする者が作成した青年等就農計画を認定し、この改善・就農計画の推進を支援した。

認定農業者 119人（平成31年3月末現在、うち平成30年度新規認定4人）

認定新規就農者 7人（平成31年3月末現在、うち平成30年度新規認定1人）

(2) 利用権設定等促進事業

効率的かつ安定的な農業経営が農業生産の相当部分を担う農業構造を確立するため、関係機関・団体が農地の流動化に関する情報を共有し、連携して認定農業者等の育成すべき農業経営者への農地の利用集積を進めた。

・農業経営基盤強化促進法に基づく利用権等設定面積

区 分	面 積
利用権設定（累積）	ha 641.5
H30. 4～H31. 3 実績	
設 定	206.4
中途解約	21.7
所有権移転	1.3

2 農業関係制度資金の活用等

(1) 伊勢市特別融資制度推進会議

効率的かつ安定的な農業経営を目指す農業者が必要とする農業関係資金の適正かつ円滑な融資運営等に資するため、関係機関による伊勢市特別融資制度推進会議において、貸付けの認定等を行った。

資金名	貸付件数	借入総額
農業近代化資金	10 件	17,450,000 円
農業経営改善促進資金 （スーパーS資金）	5	47,500,000
農業経営基盤強化資金 （スーパーL資金）	2	45,000,000
青年等就農資金	2	15,500,000
計	19	125,450,000

(2) 利子補給補助事業

経営改善を目指す認定農業者を支援するため、農業近代化資金等の借入れに際し、発生する利子の一部を助成した。

資金名		件数	借入残高	利子補給額	備考
農業近代化資金	上半期 (1～6月)	80	110,722,000	92,242	市単独事業
	下半期 (7～12月)	78	96,465,000	82,477	
農業経営基盤強化資金 (スーパーL資金)		5	42,610,722	117,057	うち県補助金 52,265円
計		—	—	291,776	

3 農業体験学習事業

食育推進の一環として農業体験を含む食育の機会を設け、食の大切さ、食を育む産業である農業の大切さなどについて考えてもらう機会を提供した。

事業費 682,951円 (市単独事業)

実施日	対象	内容
【水稻】		
30. 4. 27	二見浦小 5年生 (87人)	田植え：小俣町
〃	大湊小 5年生 (21人)	〃
〃	小俣小 5年生 (125人)	〃
〃	宮山小 5年生 (45人)	〃
〃	神社小 5年生 (48人)	〃
〃	修道小 5年生 (72人)	〃
30. 5. 1	東大淀小 5年生 (17人)	田植え：東大淀町
〃	豊浜西小 5年生 (27人)	〃
〃	早修小 5年生 (12人)	〃
〃	御菌小 5年生 (71人)	田植え：村松町
〃	厚生小 5年生 (53人)	〃
〃	進修小 5年生 (33人)	〃
※9/4～9/7に実施予定であった稲刈りは、台風による天候不良等のため全校中止		
【横輪いも】		
30. 11. 13	上野小 4・5年生 (13人)	収穫：横輪町
30. 12. 10、17、18	伊勢宮川中 1年生 (81人)	調理実習：中学校内
【蓮台寺柿】		
30. 11. 14	佐八小 3年生 (14人)	収穫等：勢田町
【青ねぎ】		
31. 3. 15	小俣小 3年生 (126人)	収穫：小俣町

4 遊休農地活用事業

農村環境や農業経営の現場で様々な問題を引き起こす遊休農地の解消を図るため、地域農業の担い手が遊休農地を活用して営農するにあたり、その再開に必要な草刈りや耕起など、遊休農地を営農可能な状態に回復するための支援を行った。

交付単価 補助対象経費の2分の1以内の額 (上限：50,000円/10a)

実施農業者	事業費	解消面積	補助額
(有) トラストファーム小俣	円 420,523	a 41	円 205,000

(市単独事業)

年度	遊休農地面積	農地全体に占める割合
28	ha 104.9	% 3.2
29	102.4	3.1
30	99.0	3.0

5 新規就農者総合支援事業費補助金

新規就農するにあたって所得の確保が課題となっていることから、経営の不安定な就農初期の青年就農者に対する補助金を交付し、青年就農者の増加及び就農後の定着を図った。

交付額 12,125,000 円 (年間)

750,000 円 (半期分) × 対象者 1 名 + 1,500,000 円 (1 年分) × 対象者 7 名分 + 875,000 円 (7 か月分) × 対象者 1 名分 (年度途中で市外へ農業拠点を移動したため)

6 経営所得安定対策推進事業

水田を活用して小麦・野菜等を作付している農業者に対して交付金を交付することにより、農業経営の安定や農地の有効利用を図った。

推進事業費 6,128,345 円 (補助 6,006,000 円 市単独 122,345 円)

交付対象者 198 名

交付額 276,574,982 円 (国から交付対象者へ直接交付)

7 農業振興地域整備促進事業

農業振興地域整備計画に基づき地域内における計画的土地利用を進める中、農業諸情勢の変化に対応して、地域の土地利用の動向を踏まえ、他の土地利用との調整を図り、地域の特性及び課題に応えるべく、農用地区域の見直しを行った。

農用地利用計画変更面積：平成 30 年度申出による変更予定分

利用計画変更分	件数	筆数	面積
農用地除外	9 件	9 筆	3,383.55 m ²
農用地編入	6	6	339.00
用途変更	10	12	9,201.38

事業費 84,000 円 (市単独事業)

8 農業振興事業

農家のグループや J A 伊勢生産者部会、集落営農組織などが行う地域農業の振興に資する取組みについて、補助金を交付することで支援を行った。

(1) 蓮台寺柿保存育成事業

市の天然記念物である蓮台寺柿を地域の特産物として保存育成するため、栽培農家の振興及び経営安定を図った。

事業主体 蓮台寺柿保存育成研究会

事業費 56,612円

補助額 10,190円（市単独事業）

(2) 三重県伊勢志摩指導農業士会活動助成金

地域農業のリーダーである指導農業士会が行う農業後継者育成の活動及び地域農業の振興に資する活動に対する支援を行った。

交付先 伊勢志摩指導農業士会

補助額 100,000円（20,000円/1名×市内在住5名分）（市単独事業）

(3) 三重県伊勢志摩青年農業士会活動助成金

地域農業の担い手である青年農業士会が行う農業技術向上のための研修交流及び地域農業の振興に資する活動に対する支援を行った。

交付先 伊勢志摩青年農業士連絡協議会

補助額 40,000円（10,000円/1名×市内在住4名分）（市単独事業）

(4) 農業振興補助金

農業が持続的に営まれることで、農村環境が良好に保たれることから、農業者等の地域農業や農業振興に資する取り組みを支援することで、担い手の育成確保や生産活動の強化を図った。

実施事業者	作物	事業内容	補助額
J A伊勢青ねぎ部会	青ねぎ	冬季における生育促進のための資材購入	円 1,097,226

(市単独事業)

9 地産地消推進事業

(1) 伊勢市地産地消の店認定制度

市内産農林水産物を食材として取り扱う飲食店等を、伊勢市地産地消の店として認定し、当該店の地産地消に係る取り組みを消費者に周知することにより、市内産農林水産物の消費及び需要の拡大を図った。

※累積：64店舗（飲食店44、宿泊施設2、小売店7、直売所5、量販店6）

事業費 96,219円（市単独事業）

(2) 伊勢市農産物等消費推進事業補助金

地域農業における農村コミュニティの再構築や地域農業の維持発展を目的に、地域で採れた農産物などを地域で消費する「地産地消」活動である農産物直売所事業に対して消耗品や資材面で支援を行った。（市単独事業）

交付先	事業費	補助額
ハノカの里	円 45,017	円 45,017
まぜ楽市	50,053	50,000
計	95,070	95,017

(3) 学校給食への市内農水産物の使用支援

学校給食に市内産農水産物を活用していくことで地産地消を推進するとともに、生産者への感謝の念、地域産業や文化を理解し、郷土への関心を深め、より健全な食生活を実践できる児童生徒の育成を図った。

交付先 伊勢市学校給食協会
補助額 1,210,418 円 (市単独事業)

提供食材	提供時期	回数
蓮台寺柿	11 月	1 回
青ねぎ	〃	(単独自校調理方式) 6 回 (共同調理場方式) 10 回
いちご	1 月	1 回
焼きのり	2 月	1 回

10 6次産業化推進事業

農産物の6次産業化を主体となつて行う農業者やそれらを構成する団体に対し、市内産の農産物を使用した新たな加工品の開発や販売などに係る必要な経費を支援し、市内の農産物の6次産業化を推進した。

実施事業者	作物	事業内容	補助額
J A伊勢	青ねぎ	青ねぎ油製造	円 39,000

(市単独事業)

11 農林水産物ブランド化推進事業

市内農林水産物(青ねぎ、いちご、トマト、かぼちゃ、蓮台寺柿、横輪いも)の生産量拡大、販路拡大、高付加価値化、知名度の向上を推進する取り組みを行う団体等に対して支援し、地域農業の活性化を図った。

実施事業者	作物	事業内容	補助額
J A伊勢蓮台寺柿部会	蓮台寺柿	販促資材導入(手提げ用小箱(3.5k 12個入))	円 227,000

(市単独事業)

12 伊勢のいちご産地強化事業

新たにいちごを生産しようとする者が新規就農者として独立するまでの研修に係る施設整備に対して、支援を行った。

実施事業者	作物	事業内容	補助額
J A伊勢	いちご	いちご新規就農者の育成を行うための研修施設(ハウス)の施設整備及び機械購入	円 11,563,602 [平成30年度] 6,692,639 [令和元年度] (注) 4,870,963

(市単独事業)

(注) 令和元年度へ繰越

13 被災農業者向け経営体育成支援事業

平成30年台風第21号により被害を受けた農業用施設の再建や修繕を融資を活用して行う農業者に対し、事業費の1/2を上限（園芸施設の場合保険未加入であった場合は4/10を上限）とし融資残額を補助した。

補助対象者 3経営体
 事業費 9,318,529円
 補助額 3,750,000円（全額補助）

14 農地中間管理事業

今後、農業者の減少により耕作者のいない農地の増加が見込まれる。そこで、「人・農地プラン（地域農業マスタープラン）」と連携しつつ、農地の中間受け皿となる農地中間管理機構による担い手への農地集積・集約化に対する支援を行った。

(1) 貸付実績

3.34ha

(2) 機構集積協力金交付事業

交付金種類	申請者	交付対象	補助額
地域集積協力金	あわの農地集積委員会	地域内の2割を超える農地を機構に貸付けた地域	円 290,000
耕作者集積協力金	地権者もしくは耕作者（16名）	機構に農地を貸付けた農地が、すでに機構に貸付けられた農地の隣であるなど農地の集積・集約化に協力した農家	150,000
計			440,000

（全額補助）

15 人・農地問題解決加速化支援事業

農業が厳しい状況に直面している中で、持続可能な力強い農業を実現するためには、基本となる人と農地の問題を一体的に解決していく必要がある。そこで、それぞれの集落・地域において話し合いを行い、集落・地域が抱える人と農地の問題を解決するための「未来の設計図」となる「人・農地プラン（地域農業マスタープラン）」の作成に関する支援を行った。

- ・人・農地プラン作成地域 12地区 【栗野町、小俣町西新村、小俣町下小俣、小俣町中小俣、小俣町新出、小俣町六軒屋、小俣町湯田、小俣町東新村、小俣町東西明野、小俣町松倉・元町・掛橋・高畑、中須町、伊勢市全域（作成済地域を除く）】
- ・人・農地プラン説明会等実施地区【小俣町下小俣、小俣町中小俣、小俣町新出、小俣町六軒屋、小俣町湯田、小俣町東新村、小俣町東西明野、小俣町松倉・元町・掛橋・高畑、中須町、中村町、楠部町】

○ 施設管理関係

1 農業用施設維持補修

農道及び農業用排水路の機能を保持するため、修繕工事や草刈業務委託、重機借上・原材料支給等を行い、農村環境・農業基盤の整備を図った。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
栗野町内 地	菱川除草業務委託	除草業務 一式	円 58,858	30. 6. 12	30. 7. 27
二見町松下 地内ほか	二見町ふるさと農道除草業務委託	〃	61,764	30. 8. 20	30. 9. 28
二見町松下 地内	二見町ふるさと農道倒木撤去業務委託	倒木撤去 一式	99,360	30. 9. 7	30. 9. 11
神菌町内 地	神菌町農道鹿死骸撤去業務委託	鹿死骸撤去処理 一式	75,600	30. 9. 11	30. 9. 18
計	4件	—	295,582	—	—

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
有滝町内 地	農業用排水路法面修繕工事	排水路法面修繕 一式	円 91,800	30. 4. 6	30. 4. 10
植山町内 地	農業用排水路修繕工事	排水路修繕 一式	99,360	30. 4. 19	30. 5. 7
村松町内 地	農業用排水路修繕(その2)工事	〃	99,900	30. 5. 1	30. 5. 31
〃	農業用排水路修繕(その3)工事	〃	99,900	30. 5. 1	30. 5. 31
上野町内 地	農業用排水路修繕(その4)工事	排水路修繕 一式	97,200	30. 6. 11	30. 6. 26
二見町山田 原地内	農業用排水路防護柵修繕工事	防護柵修繕 11.2m	177,120	30. 6. 25	30. 7. 24
御菌町長 屋内地	農業用排水路修繕(その5)工事	排水路修繕 一式	75,600	30. 7. 20	30. 8. 10
二見町山田 原地内	農業用排水路蓋修繕工事	排水路蓋修繕 一式	86,400	30. 8. 8	30. 8. 31
有滝町内 地	ありたき農村公園木柵修繕工事	木柵修繕 一式	99,360	30. 9. 3	30. 9. 19
二見町溝口 地内	農業用排水路張りコンクリート修繕工事	張りコンクリート修繕 18.0㎡	237,600	30. 9. 4	30. 10. 3
上地町内 地	農業用排水路張りコンクリート設置工事	張りコンクリート設置 11.6㎡	248,400	30. 9. 4	30. 10. 3
西豊浜町内 地	農業用排水路法面修繕(その2)工事	排水路法面修繕 一式	99,900	30. 10. 17	30. 10. 22
小俣町新村 地内	農業用排水路修繕(その6)工事	排水路修繕 一式	66,960	30. 10. 23	30. 11. 6
御菌町上 條内地	農道陥没修繕工事	農道陥没修繕 一式	99,360	31. 1. 16	31. 1. 25

楠部町 地内	農業用排水路修繕（その7） 工事	排水路修繕 36.0m	円 993,600	31. 2. 12	31. 3. 25
計	15件	—	2,672,460	—	—

（3）重機借上・原材料支給

	施行場所	金額
重機借上	東豊浜町地内 ほか10件	円 3,847,392
原材料支給	佐八町地内 ほか2件	120,312
計	14件	3,967,704

2 多面的機能支払交付金事業

農村地域の過疎化、高齢化、混住化等の進行に伴う集落機能の低下により、地域の共同活動によって支えられている多面的機能の発揮に支障が生じつつあり、地域の共同活動の困難化に伴い、農用地、水路、農道等の地域資源の保全管理に対する担い手農家の負担の増加も懸念されるところである。当事業により地域においての農業用排水路等の保全管理と施設の長寿命化の活動を行うことにより農村環境の保全、農業・農村の有する多面的機能が今後とも適切に維持・発揮されることを目的とする。

当事業については、平成26年度は事業の移行期間、平成27年度に本格実施となり法律に基づき実施する事業となった。（農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律）

（1）農地維持支払、資源向上支払（地域資源の質的向上を図る共同活動）

事業実施期間は5年間とされており、従前の農地・水保全管理支払交付金事業から継続し実施する組織については、それぞれ制度実施年度から5か年が活動期間となる。

負担率 国1/2 県1/4 市1/4

交付金単価（国、県、市の合計）（事業を開始した年度によりそれぞれ変動）

◆農地維持支払 田：3,000円/10a 畑：2,000円/10a

◆資源向上支払（地域資源の質的向上を図る共同活動）

○従前の農地・水保全管理支払交付金事業5年間未実施組織及び資源向上支払（施設の長寿命化）未実施組織 田：2,400円/10a 畑：1,440円/10a

○従前の農地・水保全管理支払交付金事業5年間実施組織又は資源向上支払（施設の長寿命化）実施組織 田：1,800円/10a 畑：1,080円/10a

（2）資源向上支払（施設の長寿命化のための活動）

事業実施期間は3年間とされており、3か年が活動期間となる。

また、平成28年度からの法改正により、交付上限金額は対象農用地の面積に単価を乗じた金額又は、保全管理する区域内に存在する農業集落数に200万円を乗じた金額のいずれか小さい額と定められた。

負担率 国1/2 県1/4 市1/4

交付単価（国、県、市の合計） 田：4,400円/10a 畑：2,000円/10a

（3）平成30年度活動組織交付額一覧表

◆農地維持支払・資源向上支払（地域資源の質的向上を図る共同活動）

活動組織名	認定の位置	農用地面積	支援額	市の支援金	活動開始年度
東大淀を守る会	東大淀町地域	a 17,864	円 8,572,312	円 2,143,078	26
黒瀬町農地保全会	黒瀬町地域	1,342	644,160	161,040	26
田尻町農地管理会	田尻町地域	1,830	541,000	135,250	26
西環境保全会	二見町西地域	3,930	1,704,424	426,106	27
小木町農地管理会	小木町地域	2,610	744,200	186,050	27
一色資源等保全協議会	一色町地域	4,506	2,161,676	540,419	29
森区ふるさと保全活動隊	西豊浜町森区地域	7,915	3,799,200	949,800	29
伊勢北部地区自然を守る会	北部地域	7,150	2,989,616	747,404	29
有滝の自然を守る会	有滝町地域	2,273	1,068,336	267,084	29
村松ふるさと保全会	村松町地域	4,022	6,637,164	1,659,291	29
柏町みのり会	柏町地域	4,662	2,225,892	556,473	29
上地・水・土・里グループ	上地町地域	16,003	7,601,976	1,900,494	29
こころ豊かなあわの村	栗野町地域	5,522	2,406,664	601,666	29
鹿海町農地・水保全活動組織	鹿海町地域	6,571	3,154,080	788,520	29
上野町日向野里	上野町地域	5,159	2,474,600	618,650	29
弁天様協議会	円座町地域	3,680	1,766,400	441,600	29
津村町地区農地・水・環境保全会	津村町地域	2,962	1,298,264	324,566	29
楠部地区農地・水・環境保全会	楠部町地域	3,343	1,604,640	401,160	29
佐八地区農地・水・環境保全会	佐八町地域	3,342	1,603,300	400,825	29
中須町農地・水保全会	中須町地域	2,934	1,341,756	335,439	29
まぜ創生グループ	馬瀬町地域	2,466	1,076,008	269,002	29
通町ふるさと再生活動隊	通町地域	1,264	606,720	151,680	29
水土里プロジェクトおばた	小俣町地域	28,095	12,544,588	3,136,147	29
磯地区地域資源保全会	磯町地域	4,078	1,571,988	392,997	29
荘田園環境を守る会	二見町荘地域	1,448	659,436	164,859	29
清し有田佐田沖環境保全会	栗野町地域	208	97,432	24,358	29
上区資源環境保全プロジェクト	西豊浜町上区地域	11,482	5,432,584	1,358,146	30
朝熊町地域資源保全会	朝熊町地域	2,424	1,299,160	324,790	30
計	28組織	169,085	77,627,576	19,406,894	—

◆資源向上支払（施設の長寿命化のための活動）

資源向上支払（施設の長寿命化のための活動）については、今年度の交付額は削減され要望額に対し約72.7%の割当となった。

活動組織名	認定の位置	農用地面積	支援額	市の支援金	活動開始年度
		a	円	円	
一色資源等保全協議会	一色町地域	4,506	1,439,722	359,931	29
伊勢北部地区自然を守る会	北部地域	7,150	1,837,823	459,456	29
村松ふるさと保全会	村松町地域	14,022	1,453,560	363,390	29
柏町みのり会	柏町地域	4,662	1,453,560	363,390	29
上地・水・土・里グループ	上地町地域	16,003	5,036,904	1,259,226	29
こころ豊かなあわの村	栗野町地域	5,522	1,453,560	363,390	29
上野町日向野里	上野町地域	5,159	1,453,560	363,390	29
弁天様協議会	円座町地域	3,680	1,176,802	294,200	29
津村町地区農地・水・環境保全会	津村町地域	2,962	821,959	205,490	29
楠部地区農地・水・環境保全会	楠部町地域	3,343	1,069,035	267,259	29
中須町農地・水保全会	中須町地域	2,934	870,740	217,685	29
まぜ創生グループ	馬瀬町地域	2,466	679,394	169,848	29
水土里プロジェクトおばた	小俣町地域	28,095	8,030,017	2,007,504	29
上区資源環境保全プロジェクト	西豊浜町上区地域	11,482	1,453,560	363,390	29
東大淀を守る会	東大淀町地域	17,864	1,453,560	363,390	29
黒瀬町農地保全会	黒瀬町地域	1,342	429,149	107,287	29
西環境保全会	二見町西地域	3,930	1,072,204	268,051	30
荘田園環境を守る会	二見町荘地域	1,448	426,939	106,735	30
計	18組織	136,570	31,612,048	7,903,012	—

3 伊勢市都市農山村交流促進施設維持管理

(1) 施設管理

横輪地区活性化事業で整備した伊勢市都市農山村交流促進施設について、指定管理者制度による施設の管理運営を行い、地域住民と都市住民が集い触れ合う交流の場として地域の活性化を図った。

- ・施設名 伊勢市都市農山村交流促進施設 郷の恵「風輪」
- ・指定管理者 横輪町活性化委員会
- ・平成30年度指定管理委託期間 平成30年4月1日～平成31年3月31日
- ・指定管理委託料 2,451,000円
- ・施設利用状況

期 間	開館日数	来客人数
30. 4. 1～30. 4. 30	26 日	2,383 人
30. 5. 1～30. 5. 31	23	217
30. 6. 1～30. 6. 30	22	552
30. 7. 1～30. 7. 31	23	301
30. 8. 1～30. 8. 31	23	498

	日	人
30. 9. 1～30. 9. 30	22	277
30.10. 1～30.10. 31	22	248
30.11. 1～30.11. 30	21	560
30.12. 1～30.12. 31	22	421
31. 1. 1～31. 1. 31	19	222
31. 2. 1～31. 2. 28	20	245
31. 3. 1～31. 3. 31	24	544
計	267	6,468

(2) 委託関係

施行場所	業 務 名	業務概要	金 額	着 手	完 了
横 輪 町 地 輪 内	宮 山 管 理 業 務 委 託	管理業務 一式	円 300,000	30. 4. 2	31. 3. 25

(3) 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
横 輪 町 地 輪 内	郷の恵風輪外部塗装工事	外部塗装 一式	円 831,600	30. 4. 25	30. 5. 25
〃	郷の恵風輪防護柵設置工事	防護柵設置 一式	264,600	31. 1. 17	31. 2. 15
計	2件	—	1,096,200	—	—

4 二見しょうぶロマンの森維持管理

(1) 施設管理

伊勢市二見地域農産物等活用型総合交流促進施設(「民話の駅蘇民」「しょうぶ園)」について、指定管理者制度による施設の管理運営を行い、農村地域資源を活用し地域の活性化を図った。

- ・施設名 伊勢市二見地域農産物等活用型総合交流促進施設
- ・指定管理者 二見しょうぶロマンの森維持管理組合
- ・平成30年度指定管理委託期間 平成30年4月1日～平成31年3月31日
- ・指定管理委託料 4,949,640円
- ・施設利用状況

期 間	開館日数	来客人数
	日	人
30. 4. 1～30. 4. 30	30	11,810
30. 5. 1～30. 5. 31	31	12,231
30. 6. 1～30. 6. 30	30	14,203
30. 7. 1～30. 7. 31	31	11,196
30. 8. 1～30. 8. 31	29	10,381
30. 9. 1～30. 9. 30	29	9,035
30.10. 1～30.10. 31	30	9,553
30.11. 1～30.11. 30	30	10,077
30.12. 1～30.12. 31	31	12,481
31. 1. 1～31. 1. 31	28	8,671
31. 2. 1～31. 2. 28	28	9,445
31. 3. 1～31. 3. 31	31	10,920
計	358	130,003

(2) 委託関係

施行場所	業 務 名	業 務 概 要	金 額	着 手	完 了
二見町松下地内	しょうぶ園遊歩道改修工事に伴う測量設計業務委託	測量設計業務 一式	円 1,274,400	30. 5. 28	30. 8. 24

(3) 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
二見町松下地内	民話の駅蘇民販売食品加工品室空調設備改修工事	空調設備改修 一式	円 1,296,000	30. 4. 20	30. 6. 27
〃	しょうぶ園園路修繕工事	園路補修工事 一式	97,200	30. 4. 24	30. 5. 8
〃	民話の駅蘇民自動扉修繕工事	自動扉修繕 一式	734,400	30. 5. 8	30. 6. 4
〃	民話の駅蘇民研修室ほか空調機更新工事	空調機更新 一式	4,611,600	30. 7. 27	30. 10. 24
〃	民話の駅蘇民広告塔応急工事	広告塔応急工事 一式	21,600	30. 9. 5	30. 9. 14
〃	民話の駅蘇民トイレ修繕工事	トイレ修繕 一式	97,524	30. 9. 28	30. 10. 17
〃	しょうぶ園遊歩道改修工事	舗装 603 m ²	21,211,200	30. 11. 26	31. 3. 15
〃	(注) 民話の駅蘇民便所改修工事	便所内装改修 一式	1,302,480	30. 12. 28	31. 3. 15
計	8件	—	29,372,004	—	—

(注) 建築住宅課施行

5 サンファームおばた維持管理

経営構造対策事業によって整備した産直施設であるサンファームおばたの管理運営を行い、農家の市場出荷以外の販路を確保し、農業者の経営安定、担い手の育成等を図った。

(1) 市有財産の貸付

所在地	構造	建物面積	貸付先	貸付料(年額)	用途	期間
小俣町湯田55番地	鉄骨造折板葺平屋建	m ² 429.12	有限会社 サンファーム おばた	円 629,400 (借地料含む)	農産物販売 (産直市)	自 30. 4. 1 至 31. 3. 31

(2) 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
小俣町湯田地内	サンファームおばた照明器具取替工事	照明器具取替 一式	円 1,101,600	30. 5. 9	30. 6. 18
〃	サンファームおばた外部塗装工事	外部塗装 一式	464,400	30. 8. 20	30. 10. 9
〃	サンファームおばた消防設備修繕工事	誘導灯取替 1台	172,800	30. 12. 10	30. 12. 26
計	3件	—	1,738,800	—	—

6 伊勢市二見健康管理増進センター維持管理

漁村環境整備事業で整備した伊勢市二見健康管理増進センターについて、指定管理者制度による施設の管理運営を行い、地域住民の生活及び健康管理の向上と明るく豊かな地域づくりの増進

を図った。

- ・施設名 伊勢市二見健康管理増進センター
- ・指定管理者 二見町松下区
- ・平成30年度指定管理委託期間 平成30年4月1日～平成31年3月31日
- ・指定管理委託料 178,971円

7 樋門の維持管理

流域への湛水による被害を未然に防止するため、地元自治会等へ管理を委託することにより、樋門の機能を保持し、安全管理を図った。

(1) 三重県県土整備部所管

樋門名	所在地	委託先	管理委託料
東伊阿良	有滝町	有滝町会	円 20,600
江川	〃	〃	24,700
社護神	〃	〃	16,500
土路西条4号	西豊浜町	上区自治会	16,500
土路西条5号	磯町	磯町自治会	16,500
矢田川	楠部町	楠部町自治会	20,600
津村	津村町	津村町自治会	16,500
宮沼	〃	〃	20,600
名古屋新田	二見町三津	三津区	20,600
計	9樋門	—	173,100

(2) 市所管樋門操作業務委託

樋門名	所在地	委託先	管理委託料
満城	磯町	磯町自治会	円 20,600
磯	〃	〃	16,500
相合端	〃	〃	16,500
堀の内	西豊浜町	森区自治会	16,500
中島	〃	小川区農事部	16,500
郷垣外	〃	〃	14,450
中坪井	〃	〃	16,500
下坪井	東豊浜町	東豊浜町西条自治会	16,500
浜	〃	〃	16,500
西浦	〃	〃	16,500
西条第一	〃	〃	16,500
浦ノ山	〃	土路区町会	16,500
墓ノ浦	〃	〃	20,600
里浦	〃	〃	16,500
一本松	檜原町	檜原町会自治会	16,500
枯木州	〃	〃	16,500
地藏池	村松町	有滝町会	14,450
南挟間	〃	〃	14,450

西の小端 第一	村松町	有滝町会	円 14,450
イナ川	有滝町	〃	16,500
西曾	西豊浜町	豊浜土地改良区	17,600
亀池	村松町	村松町会	24,700
旧汐田	東大淀町	東大淀町会	17,600
明野	〃	〃	15,000
東勘坊	柏町	柏町会	17,600
大切戸	一色町	一色町自治会	20,600
戸部神	〃	〃	16,500
中渠	楠部町	楠部町自治会	17,600
小畑	中村町	中村土地改良区	15,000
八郎兵衛	鹿海町	鹿海町自治会	20,600
西新田	〃	〃	16,500
西沖	朝熊町	朝熊町自治会	16,500
保田	〃	〃	16,500
立岩	〃	〃	14,600
貝楠部	〃	〃	16,500
亀ヶ森	〃	〃	14,600
橋第二	〃	〃	14,600
橋	〃	〃	16,500
浜田	〃	〃	16,500
子良江古	〃	〃	16,500
雨渕川	上野町	上野町自治会	16,500
西	二見町西	西区	14,450
計	42樋門	—	703,050

(3) 樋門小修繕等

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
西豊浜町 地内 ほか	中坪井樋門ほか 修繕工事	樋門修繕 一式	円 92,340	30. 4.13	30. 5.17
西豊浜町 地内	中島樋門修繕工事	〃	78,840	30. 6.18	30. 7. 6
鹿海町 地内	八郎兵衛樋門 修繕工事	〃	99,360	30. 8. 9	30. 9.18
二見町 西地 内	西樋門修繕工事	〃	21,600	30. 9.21	30. 9.28
東豊浜町 地内	郷垣外樋門 スクリーン設置工事	スクリーン設置 一式	205,200	30.10.22	30.11.26
西豊浜町 地内	中坪井樋門修繕工事	樋門修繕 一式	42,120	30.10.24	30.11. 7
計	6件	—	539,460	—	—

8 陸こう門の管理

異常気象等による洪水防止のため、漁港区域及び海岸保全区域内に存在する陸こうの維持管理

及び操作を次のとおり委託した。

(1) 市所管陸こう門操作業務委託

陸こう名	所在地	委託先	委託料
西条第1～6陸こう門	東豊浜町	東豊浜町西条自治会	円 29,160
村松第1～8陸こう門	村松町	村松町会	38,880
有滝第1～6陸こう門	有滝町	有滝町会	29,160
土路第1～5陸こう門	東豊浜町	土路区町会	24,300
東大淀第1・2陸こう門	東大淀町	東大淀町会	9,720
計	5件	—	131,220

9 排水機場維持管理

農業用だけでなく集落地域の雨水排水にも稼働している公共性の高い排水機場について、維持管理を土地改良区等へ委託または補助することにより、農地及び集落の排水体制を維持した。

(1) 市所管排水機場操作業務委託

排水機場名	所在地	委託先	管理委託料
野口排水機場	東大淀町	東大淀土地改良区	円 50,000

(2) 土地改良区所管排水機場維持管理費補助

排水機場名	交付先	市補助額
村松排水機場	村松土地改良区	円 867,670
有滝第二排水機場	伊勢北部土地改良区	725,112
野口排水機場ほか	東大淀土地改良区	90,914
豊浜第二排水機場	豊浜土地改良区	25,410
社護神排水機場	有滝土地改良区	337,677
計	5件	2,046,783

(3) 土地改良施設維持管理適正化事業

ア 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
鹿海町内	(注) 鹿海排水機場 実施設計書作成業務委託	設計業務 一式	円 604,800	30. 7. 3	30. 9. 28
二見町内	(注) 江排水機場 実施設計書作成業務委託	〃	561,600	30. 7. 3	30. 9. 28
有滝町内	(注) 社護神排水機場 実施設計書作成業務委託	〃	1,123,200	30. 7. 3	30. 9. 28
二見町内	(注) 西(新)排水機場 実施設計書作成業務委託	〃	561,600	30. 7. 3	30. 9. 28
竹ヶ鼻町内	(注) 船倉排水機場 実施設計書作成業務委託	〃	712,800	30. 7. 3	30. 9. 28
計	5件	—	3,564,000	—	—

(注)維持課施行

イ 工事関係

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
鹿海町 地内	(注) 鹿海排水機場補修工事	直流電源装置ほか 整備補修 一式	円 5,940,000	30.12.28	31. 3.11
二見町 江地内	(注) 江排水機場補修工事	主エンジン消音器 ほか整備補修 一式	3,067,200	30.12.28	31. 3.11
有滝町 地内	(注) 社護神排水機場補修工事	除塵機整備補修 一式	17,982,000	30.12.28	31. 3.28
二見町 西地内	(注) 西(新)排水機場補修工事	発電機用エンジン ラジエータ整備補 修 一式	2,916,000	30.12.28	31. 3.28
竹ヶ鼻町 地内	(注) 船倉排水機場補修工事	主エンジン整備 補修 一式	6,480,000	31. 1. 9	31. 3.11
計	5件	—	36,385,200	—	—

(注)維持課施行

(4) 土地改良施設維持管理事業

ア 委託関係

施行場所	委 託 名	委託概要	金 額	着 手	完 了
鹿海町 地内ほか	(注1) 農業用排水機場ほか管 理技術指導及び緊急対 応業務委託	技術指導 一式 月次点検 一式 応急整備、簡易整備 一式 年次点検 一式 緊急対応 一式	円 503,999 【契約額】 15,336,000 [湛水防除] 11,538,013 [排水路維持費] 3,293,988 [農林水産課] 503,999	30. 4. 1	31. 3.31
小俣町 元町 地内ほか	(注2) 汁谷川排水機場ほか浸 水対策検討業務委託	浸水対策検討業務 一式	7,923,960 【契約額】 7,923,960 [平成29年度] 0 [平成30年度] 7,923,960	30. 5.11	30.11.30
伊勢市 地内	排水機場長寿命化計画 作成業務委託	長寿命化計画作成 一式	1,242,000	30.11. 9	31. 3.15
計	3件	—	9,669,959	—	—

※合計は、各行の最上段を合算

(注1) 維持課へ執行委任

(注2) 平成29年度から繰越

イ 工事関係

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
二見町 山田原 地内	三津用水管修繕工事	用水管修繕 一式	円 194,400	30. 4. 11	30. 4. 27
鹿海町 地内	鹿海排水機場樋門改良工事	樋門改良 一式	972,000	30. 7. 9	30. 9. 6
有滝町 地内	有滝排水機場修繕工事	真空ポンプ取替 一式	1,549,800	30. 7. 19	30. 10. 31
二見町 山田原 地内	三津ポンプ場修繕工事	施設修繕 一式	302,400	30. 9. 26	30. 10. 18
計	4件	—	3,018,600	—	—

10 排水機耐水化事業

平成 29 年台風第 21 号の大雨により場内が浸水した楠部排水機場、楠部東排水機場、汁谷川排水機場について、同様の被害を防止するため、耐水化工事を実施した。

(1) 工事関係

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
楠部町 地内	(注1) 楠部排水機場整備(その1) 工事	排水機場建物 耐水化工事 一式	円 6,720,000 【契約額】 16,814,520 [平成30年度] 6,720,000 [令和元年度] 10,094,520	31. 1. 25	元. 6. 20
〃	(注1) 楠部東排水機場整備(その1) 工事	排水機場建物 耐水化工事 一式	6,550,000 【契約額】 18,560,880 [平成30年度] 6,550,000 [令和元年度] 12,010,880	31. 1. 25	元. 6. 28
小俣町 元町 地内	(注2) 汁谷川排水機場整備(その1) 工事	排水機場建物 耐水化工事 一式	0 【契約額】 28,620,000 [平成30年度] 0 [令和元年度] 28,620,000	31. 1. 25	元. 6. 28

楠部町内 地	(注2) 楠部排水機場整備(その2) 工事	排水機場機械設 備耐水化工事 一式	円 0 【契約額】 3,996,000 [平成30年度] 0 [令和元年度] 3,996,000	31. 3. 8	元. 6. 20
計	4件	—	13,270,000	—	—

※合計は、各行の最上段を合算

(注1) 令和元年度へ一部繰越

(注2) 令和元年度へ繰越

○ 畜産関係

1 松阪食肉公社運営事業

食肉の安全を確保するため、三重県松阪食肉公社施設の維持管理対策に要する経費を、伊勢市を含む主要株主により支援を行った。

事業主体 三重県松阪食肉公社

補助金 3,386,000円

2 松阪肉牛共進会

松阪牛生産区域内の市町及び生産者等で組織し、肉牛の質及び生産技術の向上を目的とした松阪肉牛共進会の支援を行った。

負担金 17,000円

○ 農業基盤整備関係

1 農道整備事業

農業用道路において、拡幅や未舗装部分を改良することにより適切な維持管理を行い、農業用車両の安全な通行に努めた。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
田尻町内 地	田尻町農道整備工事に伴う測量業務委託	測量業務 一式	円 4,325,400	30. 9. 28	31. 3. 15
〃	田尻町農道整備工事に伴う設計業務委託	設計業務 一式	1,188,000	30.11. 7	31. 2. 28
計	2件	—	5,513,400	—	—

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
柏町内 地	柏町農道舗装工事	農道舗装 737.0 m ²	円 3,926,880	30. 9. 7	30.11. 5

佐八町 地内	佐八町農道舗装工事	農道舗装 518.0 m ²	円 2,353,320	30. 9. 21	30. 11. 19
西豊浜町 地内	西豊浜町農道舗装工事	農道舗装 1,184.0 m ²	6,014,520	30. 9. 21	30. 12. 4
〃	西豊浜町農道舗装（その2）工事	農道舗装 482.0 m ²	2,100,600	30. 9. 21	30. 11. 19
有滝町 地内	有滝町農道舗装工事	農道舗装 1,284.0 m ²	5,159,160	30. 9. 28	30. 12. 11
通町 地内	通町農道舗装工事	農道舗装 507.0 m ²	3,805,920	30. 10. 5	30. 12. 3
御菌町王中島 地内	御菌町王中島農道舗装工事	農道舗装 115.2 m ²	1,209,600	30. 11. 2	30. 12. 21
東豊浜町 地内ほか	東豊浜町ほか農道舗装工事	農道舗装 1,379.9 m ²	6,483,240	30. 11. 9	31. 1. 22
植山町 地内ほか	植山町ほか農道舗装工事	農道舗装 1,578.0 m ²	7,337,520	30. 11. 9	31. 1. 25
一色町 地内	一色町農道舗装工事	農道舗装 993.2 m ²	5,167,800	30. 11. 26	31. 2. 1
田尻町 地内	田尻町農道整備工事	農道舗装 480.0 m ² 擁壁 164.0m	11,236,320	30. 12. 7	31. 3. 15
一色町 地内	一色町農道舗装（その2）工事	農道舗装 1,053.0 m ²	8,446,680	30. 12. 21	31. 3. 15
〃	一色町農道舗装（その3）工事	農道舗装 1,127.0 m ²	9,042,840	30. 12. 21	31. 3. 15
通町 地内ほか	通町ほか農道舗装工事	農道舗装 1,442.0 m ²	8,861,400	30. 12. 21	31. 3. 15
西豊浜町 地内ほか	西豊浜町ほか農道舗装工事	農道舗装 1,564.0 m ²	8,258,760	30. 12. 28	31. 3. 15
一色町 地内	一色町農道舗装（その4）工事	農道舗装 1,110.0 m ²	7,588,080	31. 1. 25	31. 3. 15
東豊浜町 地内	東豊浜町農道舗装工事	農道舗装 135.0 m ²	691,200	31. 2. 26	31. 3. 7
計	17件	—	97,683,840	—	—

2 農業用排水路整備事業

農業用排水路において、老朽化した排水路を改良することにより、排水機能の回復と環境整備を行った。

(1) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
檜原町 地内	檜原町排水路整備工事	排水路整備 91.0m	円 6,029,640	30. 8. 3	30. 10. 31
小俣町湯田 地内	小俣町湯田排水路整備工事	排水路整備 365.5m	4,917,240	30. 9. 28	30. 12. 6
二見町西 地内	二見町西フェンス設置工事	フェンス設置 204.5m	3,159,000	30. 12. 21	31. 2. 28
小俣町新村 地内	小俣町新村排水路整備工事	排水路整備 40.0m	4,366,440	30. 12. 28	31. 3. 4

御菌町新開地	御菌町新開排水路整備工事	排水路整備 91.8m	円 5,375,160	30.12.28	31.3.15
上野町	上野町排水路整備工事	排水路整備 164.0m	3,747,600	31.1.25	31.3.15
計	6件	—	27,595,080	—	—

3 農村地域防災減災事業

災害の防止や軽減を図り、災害に強い農村づくりを進めるため県が実施する朝熊川統合頭首工改修工事及び東池堤体等の改修工事を行うための調査設計業務に対して負担金を支出した。

施行場所	事業内容	事業費	市負担
(注1)		円	円 3,360,000
朝熊町	朝熊川統合頭首工改修工事	42,000,000	【負担額計】 3,360,000 [平成29年度] 0 [平成30年度] 3,360,000
〃	朝熊川統合頭首工改修工事	13,100,000	1,048,000
黒瀬町	東池改修工事に伴う測量設計等業務委託	21,700,000	2,170,000
(注2)			0
〃	東池改修工事	100,000,000	【負担額計】 10,000,000 [平成30年度] 0 [令和元年度] 10,000,000
計	4件	176,800,000	6,578,000

※合計は、各行の最上段を合算

(注1) 平成29年度から繰越

(注2) 令和元年度へ繰越

4 土地改良事業補助

農業経営の安定に資するため、土地改良事業を補助し、事業の円滑な推進及び農業農村の基盤整備を進めた。

(1) 県営事業負担金

事業名	工事概要	事業費	市負担額
(注1) 平成29年度 県営かんがい排水事業 宮川4工区	用水路工 測量設計 用地補償	1,325.0m 一式 一式	円 71,714,400
		516,096,000	【負担額計】 77,414,400 [平成29年度] 5,700,000 [平成30年度] 71,714,400

(注1) 平成29年度 県営かんがい排水事業 有爾中・明星地区	用水路工 測量設計 用地補償	1,000.0m 一式 一式	円 80,000,000	円 40,880 【負担額計】 44,800 [平成29年度] 3,920 [平成30年度] 40,880
(注1) 平成29年度 県営かんがい排水事業 田丸地区	用水路工 測量設計 用地補償	784.7m 一式 一式	円 208,800,000	円 7,510,815 【負担額計】 15,064,920 [平成29年度] 7,554,105 [平成30年度] 7,510,815
(注1) 平成29年度 高度水利機能確保基盤整備事業 小俣地区	用水路工 測量設計 用地補償	6,449.0m 一式 一式	円 360,000,000	円 10,561,950 【負担額計】 11,682,500 [平成29年度] 1,120,550 [平成30年度] 10,561,950
(注1) 平成29年度 高度水利機能確保基盤整備事業 宮川左岸地区	用水路工 測量設計 用地補償	2,800.0m 一式 一式	円 400,000,000	円 13,197,600 【負担額計】 13,786,310 [平成29年度] 588,710 [平成30年度] 13,197,600
(注1) 平成29年度 農業用施設アスベスト対策事業 城田・下外城田地区	用水路工 測量設計 用地補償	4,070.0m 一式 一式	円 168,000,000	円 2,620,080 【負担額計】 4,066,922 [平成29年度] 1,446,842 [平成30年度] 2,620,080
(注2) 平成30年度 県営かんがい排水事業 宮川4工区	用水路工 測量設計 用地補償	1,228.0m 一式 一式	円 618,900,000	円 150,000 【負担額計】 92,835,000 [平成30年度] 150,000 [令和元年度] 92,685,000

(注2) 平成30年度 県営かんがい排水事業 田丸地区	農業用排水施設 80.0m 測量設計 一式 用地補償 一式	円 32,000,000	円 1,349,205 【負担額計】 2,308,800 [平成30年度] 1,349,205 [令和元年度] 959,595
平成30年度 高度水利機能確保基盤整備事業 小俣地区	農業用排水施設 一式 用地補償 一式	円 20,000,000	円 1,986,300 【負担額計】 1,986,300 [平成30年度] 1,986,300 [令和元年度] 0
(注2) 平成30年度 高度水利機能確保基盤整備事業 宮川左岸地区	農業用排水施設 6,520.0m 測量設計 一式 用地補償 一式	円 611,000,000	円 498,523 【負担額計】 21,090,831 [平成30年度] 498,523 [令和元年度] 20,592,308
(注2) 平成30年度 農業用施設アスベスト対策事業 城田・下外城田地区	用水路工 3,900.0m 測量設計 一式 用地補償 一式	円 245,000,000	円 490,052 【負担額計】 5,900,032 [平成30年度] 490,052 [令和元年度] 5,409,980
合計	11件	円 3,259,796,000	円 110,119,805

※合計は、各行の最上段を合算

(注1) 平成29年度から一部繰越

(注2) 令和元年度へ一部繰越

(2) 補助金

土地改良区等が実施した事業に対して市の基準による補助金を交付した。

補助金支出先	施年 行 度	事業名	事業概要	市補助額
宮川用水 土地改良区	29~30	(注1) 農業基盤整備促進事業	明野第2地区 用水路整備(その2)	円 1,710,000
〃	29~30	(注1) 災害復旧事業	上第2揚水機復 旧(西豊浜町地 内)	48,500
〃	30	土地改良施設維持管理 適正化事業	栗野揚水機場整 備補修	400,000
〃	30	〃	中須揚水機場整 備補修	400,000

宮川用水 土地改良区	30	土地改良施設維持管理 適正化事業	村松揚水機場整 備補修	円 1,200,000
〃	30	農業基盤整備促進事業	一之木地区用水 路整備	2,250,000
〃	30	〃	明野第2地区 用水路整備（そ の3）	3,375,000
〃	30	県単予防保全調査・補 修事業	湯田地区揚水機 場整備補修	350,000
〃	30	農業水路等長寿命化・ 防災減災事業	高向地区揚水機 場整備補修	1,125,000
〃	30	〃	森地区揚水機場 整備補修	450,000
宮川左岸第二 土地改良区	30	土地改良施設維持管理 適正化事業	堤体整備補修	200,000
小俣町 土地改良区	30	小俣町相合地内農道舗 装工事	農道舗装 179.5 m ²	453,600
〃	30	小俣町宮前地内農業用 管路漏水補修工事	用水施設補修	64,800
村松 土地改良区	30	農道整備事業	農道整備 155.6 m ²	918,000
伊勢北部 土地改良区	10～15	(注2) 県営ほ場整備事業 (伊勢北部地区)	区画整理工事	3,048,104
〃	30	農道整備事業	農道整備 420.0 m ²	1,998,000
豊浜 土地改良区	10～11	(注2) 団体営土地改良総合 整備事業（豊浜・小川 地区）	用水施設整備他	3,874,511
〃	13・15	(注2) 基盤整備促進事業（大 方後地区）	用水路工事他	579,339
五十鈴川用水 土地改良区	30	木出頭首工維持管理費 (鹿海町地内)	電気料金ほか	339,755
計	19件	—	—	22,784,609

(注1) 平成29年度から繰越

(注2) 「市補助額」は償還金に対する補助金額

○ 林業関係

1 環境保全林整備事業

環境保全林の持つ機能の維持向上を図るため、三郷山及び横輪町伊勢市有林について、年次計画により間伐整備を行った。また音無山の照明灯改修を行うための委託を行った。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
横輪町 地内	横輪環境保全林間伐業務委託	間伐業務 0.84ha	円 388,800	30.12.13	31.3.15
二見町茶屋 地内	音無山照明灯等改修工事に伴う測量業務委託	路線測量 0.24km	2,028,240	30.12.28	31.3.15
浦口町 地内ほか	三郷山間伐業務委託	間伐業務 0.80ha	394,200	31.1.17	31.2.26
二見町茶屋 地内	音無山照明灯等改修工事に伴う設計業務委託	設計業務 一式	2,214,000	31.1.25	31.3.28
計	4件	—	5,025,240	—	—

2 環境保全林管理経費

市民の憩いの場である三郷山・音無山・横輪町宮山・絆の森において、清掃、草刈り等を実施し、保全林の環境維持等に努めた。また、横輪町伊勢市有林を適正に管理する必要があることから、枝打ち・除草作業等を委託業務により実施した。また、三郷山に設置されているトイレの修繕工事を実施した。

(1) 委託関係

施行場所	業務名	業務概要	金額	着手	完了
伊勢市 地内	市町版三重県森林資源情報管理システム運用業務委託	システム運用 サービス一式	円 272,160	30.4.1	31.3.31
朝熊町 地内	絆の森管理業務委託	管理業務 一式	300,000	30.4.2	31.3.15
横輪町 地内	横輪環境保全林管理業務委託	管理業務 13,800㎡	900,000	30.4.2	31.3.19
浦口町 地内ほか	三郷山清掃業務委託	清掃業務 一式	325,000	30.4.2	31.3.25
二見町茶屋 地内ほか	音無山管理業務委託	管理業務 一式	493,036	30.4.2	31.3.25
浦口町 地内ほか	三郷山草刈等(その1)業務委託	草刈ほか 24,500㎡	812,000	30.6.1	30.7.31
二俣町 地内	三郷山支障木伐採処理業務委託	枝打・竹除去 90㎡	356,400	30.7.12	30.8.7
浦口町 地内	三郷山給水施設衛生管理業務委託	清掃・点検 一式	31,860	30.8.8	30.8.31
浦口町 地内ほか	三郷山草刈等(その2)業務委託	草刈り 1.84ha	521,640	30.10.18	30.12.17
二見町江 地内ほか	音無山施設管理業務委託	草刈り 1.96ha	639,360	30.10.18	31.1.7
二見町茶屋 地内	音無山消火器交換業務委託	消火器交換 2基	28,080	30.12.12	31.1.31
横輪町 地内	横輪環境保全林用地測量業務委託	用地測量 4.7ha	8,228,520	30.12.21	31.3.15
計	12件	—	12,908,056	—	—

(2) 工事関係

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
朝熊町地内	絆の森駐車場広場舗装補修工事	舗装修繕一式	円 54,000	30.10.17	30.10.29
二見町茶屋地内	音無山倒木・土砂撤去及び看板修繕工事	倒木等撤去 看板修繕一式	86,400	30.10.17	30.10.29
〃	音無山照明灯分電盤修繕工事	分電盤修繕一式	48,600	30.12.7	31.1.7
二俣町地内	三郷山トイレ修繕工事	トイレ修繕一式	923,400	31.1.29	31.3.1
朝熊町地内	絆の森ウッドデッキ修繕工事	ウッドデッキ修繕一式	54,000	31.3.1	31.3.8
計	5件	—	1,166,400	—	—

3 林道修繕経費

大雨等により道路法面が崩れ通行に支障をきたしているため、必要な工事を施し、林道の機能回復を図った。また、施設の点検業務を行い、林道の適正な維持管理を図った。

(1) 委託関係

施行場所	業 務 名	業務概要	金 額	着 手	完 了
横輪町地内ほか	林道橋梁点検・健全性評価業務委託	林道橋梁点検・健全性評価一式	円 1,733,400	30.9.21	31.2.7

(2) 工事関係

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
矢持町地内	古屋林道土砂等撤去工事	土砂等撤去一式	円 99,360	30.8.27	30.8.30
横輪町地内	馬坂林道土砂等撤去工事	〃	99,360	30.8.30	30.9.3
上野町地内	開花林道倒木撤去工事	倒木撤去一式	99,360	30.9.5	30.9.6
横輪町地内	飛滝林道倒木及び堆積物撤去工事	倒木等撤去一式	99,360	30.9.5	30.9.10
〃	ホラ林道倒木等撤去工事	〃	97,200	30.10.3	30.10.9
矢持町地内	古屋林道倒木及び堆積物撤去工事	〃	99,360	30.10.4	30.10.10
〃	堂の奥林道修繕工事	路面修繕一式	99,360	30.10.16	30.10.22
〃	冷水林道土砂等撤去工事	土砂撤去一式	99,360	30.10.22	30.11.1
横輪町地内	ホラ林道法面復旧工事	法面修繕9.0m	464,400	30.11.16	30.11.30
計	9件	—	1,257,120	—	—

4 森林病虫害防除事業

海岸防風林等の松林において、松くい虫防除事業を施行し、松林のもつ公益的機能の低下防止及び景観の保全を図った。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町西地内ほか	松くい虫防除(地上散布)業務委託	地上散布 6.05ha	円 608,040	30. 5.23	30. 7.11
二見町茶屋地	音無山倒木駆除業務委託	倒木駆除 一式	17,280	30. 5.24	30. 5.29
〃	音無山倒木駆除(その2)業務委託	〃	97,200	30. 8. 1	30. 8. 7
二見町荘地	二見防風林倒木駆除業務委託	〃	32,400	30. 8. 1	30. 8. 7
二見町西地内ほか	二見保安林下刈業務委託	下刈 2.28ha	1,399,680	30. 8. 1	30.10.23
二見町茶屋地	音無山倒木駆除(その3)業務委託	倒木駆除 一式	86,400	30. 8.22	30. 8.27
二見町荘地	二見防風林倒木駆除(その2)業務委託	〃	28,080	30. 8.27	30. 9. 3
村松町地	村松松林下刈業務委託	下刈 1.3ha	240,000	30. 8.27	30.10.10
浦口町地	三郷山倒木駆除業務委託	倒木駆除 一式	99,900	30. 8.30	30. 9.18
〃	三郷山倒木駆除(その2)業務委託	〃	99,900	30. 8.31	30. 9.18
村松町地	村松防風林落枝等搬出処分業務委託	落枝等搬出 一式	99,900	30. 9.27	30.10.18
朝熊町地	絆の森倒木駆除業務委託	倒木駆除 一式	97,200	30.10. 2	30.10.10
〃	絆の森倒木駆除(その2)業務委託	〃	81,000	30.10. 4	30.10.12
二俣町地内ほか	三郷山倒木駆除(その3)業務委託	〃	50,760	30.10.16	30.10.19
二見町茶屋地	音無山倒木駆除(その4)業務委託	〃	97,200	30.11.21	30.12.12
二見町西地内ほか	松くい虫防除(伐倒破碎)業務委託	枯松伐倒粉碎 13.8 m ³	1,041,120	30.12.19	31. 3.15
朝熊町地	絆の森倒木駆除(その3)業務委託	倒木駆除 一式	86,400	31. 2.28	31. 3. 5
横輪町地	宮山危険木伐採処理業務委託	危険木伐採 一式	86,400	31. 3.11	31. 3.25
計	18件	—	4,348,860	—	—

5 獣害防止事業

(1) 委託関係

有害動物(猪・鹿・猿)による農作物被害軽減のため、伊勢地区猟友会へ捕獲の委託を行った。

委 託 名	委 託 先	金 額	着 手	完 了
獣害防止事業業務委託	伊勢地区猟友会	(注) 円 5,048,000	30. 4. 1	31. 3. 31

(注) 金額 5,048,000 円のうち 3,329,000 円は伊勢市鳥獣被害防止対策協議会が支出

(2) 伊勢市鳥獣被害防止対策協議会

増加傾向にある野生鳥獣による農作物等被害防止を目的に設立された伊勢市鳥獣被害防止対策協議会において、関係機関と一体となって各種事業に取り組んだ。

事 業 名	金 額	概 要
協議会一般事業	円 473,074	柵等原材料、通信費等
鳥獣被害防止総合対策整備 交付事業	1,639,975	電機柵設置 (3,250m)、ワイヤーメッシュ柵設置 (530m) 上野町地内
鳥獣被害防止総合対策推進 交付事業	565,096	大型獣わな 6 基、サル用電波受信機 3 基
鳥獣被害防止緊急捕獲活動 支援事業	3,329,000	獣害防止事業捕獲委託費
ニホンザル等対策支援事業	900,000	駆逐用煙火 2,250 本
地域捕獲力強化促進事業	116,700	捕獲檻用エサ等
計	7,023,845	

事業費の財源内訳 県：5,314,625 円(国 5,256,275 円を含む)

市：1,709,220 円

6 鳥獣保護法関連事業

(1) 有害鳥獣捕獲許可

農林作物等に被害を与える有害鳥獣を駆除するため、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律の規定に基づき、捕獲許可事務を行った。

許可件数	延べ人員	総 捕 獲 数
65 件	320 人	イノシシ 440、シカ 238、サル 27、イタチ 19、タヌキ 3、アライグマ 22、カラス 3、ハクビシン 5、アナグマ 1

(2) 鳥獣飼養許可

鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律の規定に基づき、メジロの飼養許可事務を適正に実施した。

交付件数 1 件

手数料 3,400 円 (@3,400 円×1 件)

7 みえ森と緑の県民税市町交付金事業

みえ森と緑の県民税交付金を活用した施策として、土砂や流木を出さない森林づくり・暮らしに身近な森林づくり・森を育む人づくり・木の薫る空間づくり・地域の身近な水や緑の環境づくりがあり、年次計画のもとに森林整備や県産材の活用を目指した。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町茶屋地内ほか	松くい虫防除（樹幹注入）業務委託	薬剤樹幹注入一式	円 3,688,200	30.12.19	31.3.13
辻久留町地内ほか	人家裏等危険木伐採業務委託	危険木伐採 3か所	2,975,400	31.1.23	31.3.25
計	2件	—	6,663,600	—	—

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
横輪町地内	郷の恵風輪木製扉等設置工事	木柵設置 14.0m 扉設置 2か所	円 907,200	31.1.11	31.3.15

(3) 基金関係

伊勢市森林づくり基金条例に基づき、市民全体で森林を支える社会づくりを推進する等の目的のため、基金から 15,224,427 円を取崩し、桜浜中学校の植栽工事に充当した。

○ 水産振興関係

1 漁業の実態

市内には海面の漁協として、伊勢市から明和町を範囲とする伊勢湾漁業協同組合があり、内水面には宮川漁業協同組合がある。

伊勢市の海面漁業形態は、主に採貝漁業、のり養殖業、小型機船底曳網漁業とし、その他には刺網漁業等が営まれている。

組合員数は下記のとおりで、生産状況は貝類が 99 t、魚類等が 70 t、くろのりは 1,407 万枚となっている。

(1) 組合員数

区分	漁協名	平成 30 年度			平成 29 年度			
		正組合員	准組合員	計	正組合員	准組合員	計	
海面	(伊勢市管内分) 伊勢湾漁業協同組合	東大淀	人 0	人 70	人 70	人 0	人 75	人 75
		村松	0	94	94	12	87	99
		有滝	11	86	97	11	89	100
		東豊浜	6	173	179	7	174	181
		大湊	0	26	26	2	24	26
		一色	0	44	44	0	47	47
		神社	0	14	14	0	14	14
		今一色	44	25	69	45	26	71
		江	0	11	11	0	13	13
		松下	3	52	55	3	51	54
	合計	64	595	659	80	600	680	
内水面	宮川漁業協同組合	709	700	1,409	750	760	1,510	
	内伊勢市管内	181	133	314	196	138	334	

(各年度伊勢湾漁業協同組合は 3 月 31 日、宮川漁業協同組合は 12 月 31 日現在)

(2) 漁業生産状況

種 類	平成 30 年度	平成 29 年度
魚 類	70,072 kg	82,487 kg
水産動物類	12,018	14,153
ア サ リ	39	7,000
その他の貝類	99,091	44,364
あおのり	11,647	5,624
くろのり	14,072 千枚	21,393 千枚

(各年度 3 月 31 日現在)

(3) 漁船数

地 区 名	3 t 未満	3 t 以上 5 t 未満	5 t 以上 10 t 未満	10 t 以上	計
東大淀	19 隻	0 隻	0 隻	0 隻	19 隻
村 松	19	2	3	0	24
有 滝	26	0	8	0	34
東豊浜	34	2	2	0	38
大 湊	18	1	0	0	19
一 色	5	1	1	0	7
神 社	1	0	0	0	1
今一色	134	5	1	1	141
江	17	0	0	0	17
松 下	21	0	0	0	21
計	294	11	15	1	321

(平成 31 年 3 月 31 日現在)

(4) 漁業就業者の年齢構成

区 分	男	女	計
20 歳 未 満	0 人	0 人	0 人
20～30 歳未満	1	0	1
30～40 歳未満	2	0	2
40～50 歳未満	4	0	4
50～60 歳未満	11	16	27
60～70 歳未満	26	22	48
70 歳 以 上	68	48	116
計	112	86	198
平均年齢 (歳)	71.7	69.8	71.5

(平成 31 年 3 月 31 日現在)

2 水産振興事業

(1) 各種補助金事業

事業名	事業主体	事業量	事業費	市補助金 (交付確定額)	成果
アサリ養殖 振興事業	伊勢湾漁業 協同組合	二見町今一色地先 にハマグリ種苗を 放流 ハマグリ 1.9 t	円 521,640	円 156,492	ハマグリ資源の増 大と漁家経営の安 定、二枚貝の水質浄 化作用による環境 保全を図った。
種苗（クル マエビ等） 育成事業	〃	各種苗を松阪市東 黒部町地先～二見 町地先に放流 クルマエビ 1,000 千尾 ヒラメ 1,000 尾 ナマコ 10,000 尾	751,000	180,000	クルマエビ（中間育 成後）、ヒラメ・ナ マコの種苗を放流 し、資源の増大と漁 家経営の安定を図 った。
稚鮎等放流 事業	宮川漁業 協同組合	（放流事業） アユ 3,000 kg ウナギ 40 kg アマゴ 70 kg 各種苗	11,069,480	600,000	宮川流域のアユ・ウ ナギ・アマゴの資源 増大と生産の向上 を図った。
計	3 件	—	12,342,120	936,492	—

(2) 水産教室実施事業

健康の日に合わせ水産物を用いた低カロリーバランス食の教室を開催し、市民 33 名に対して魚食普及、地元水産物の PR を行った。

実施場所	内容	事業費	開催日
小俣保健センター 調理室	・健康料理教室 「伊勢湾漁協直送！地元のおいしい キスと旬の野菜でバランス食」	円 32,400	30. 6. 11

また、水産業を将来就く職業の一つとして考えてもらうため、早修小学校 5 年生（9 名）、進修小学校 4・5 年生（53 名）、佐八小学校 5 年生（13 名）、有緝小学校 5 年生（90 名）に対して、漁業に関する講習を行い、体験実習・施設見学をしてもらうことで、漁村・漁業への興味の高揚を図った。

実施場所	内容	事業費	開催日
二見町今一色地内 ほか	・講習 「伊勢市の漁業の概要」 「のり養殖業」 ・体験実習 「のりすき体験」 ・施設見学 「のり加工施設」 「のり検査倉庫」	円 97,200	31. 1. 28 31. 1. 30 31. 1. 31 31. 2. 12 31. 2. 14

(3) 干潟保全活動支援事業

水産資源の保護・培養のほか、水質浄化等の役割を持つ干潟は、公益的機能を持つ重要な資源であるが、近年、海洋環境の悪化等により機能が低下しているため、地区漁業者が中心となる活動組織が干潟等保全活動を行い、干潟等機能の回復と漁場環境の改善を図った。

実施主体	実施場所	内 容	市負担金	備 考
伊勢干潟保全会	二見町今一色地先干潟	保護区域の設定、稚貝等の沈着促進、浮遊・堆積物の除去、モニタリング など	円 312,000 (注) (2,080,000)	平成 28 年度～令和 2 年度までの 5 か年の活動
村松浅場保全会	村松町地先浅場	稚貝等の沈着促進、機能発揮のための生物移植、母藻の設置、モニタリング	円 228,000 (注) (1,520,000)	平成 28 年度～令和 2 年度までの 5 か年の活動
計	2 件	—	円 540,000 (注) (3,600,000)	—

(注) 補助対象事業費(国 70%、県 15%、市町 15%)

(4) 漁業近代化資金利子補給補助金

東日本大震災で甚大な被害を受けた漁業者の漁業近代化資金災害資金借入れに生じる利子を補給し、利子負担の軽減と漁業経営の再生を図った。

資 金 名	件 数	借入残高	利子補給額	備 考
漁業近代化資金(災害資金)	件 8	円 5,946,164	円 44,596	年 0.75%の利子を補給

(5) 栽培漁業の指導・推進

伊勢湾漁業協同組合が取組むクルマエビ、ヒラメ、ナマコの種苗放流について、放流適地・放流方法について指導した。

なお、平成 17 年度に完成した伊勢湾南部中間育成施設(県営)でのクルマエビの中間育成が実施され、放流サイズが大きくなり、生残率も向上している。

(6) アサリ勉強会

伊勢市の漁業の中心であったアサリ採貝漁業は、昭和 60 年頃をピークに経営体数、漁獲量がともに減少の一途をたどっており、その状況を打開するために、漁協・漁業者と協働で、平成 21 年 2 月に発足した「アサリ勉強会」や、漁連・漁協・漁業者・県等と連携する中で、平成 22 年 3 月に発足した「三重県あさり協議会」を通じて、資源確保や生産力向上のため、問題・課題の把握からその解決策の検討・実施に向けて取り組んでいる。

また、平成 27 年から平成 29 年にかけて開催された伊勢湾再生を考える三重沿岸の勉強会では、調査、シミュレーションにより伊勢湾奥部が親貝の生息域、三重県南部が稚貝の生息域であること確認しており、①鈴鹿地先、②宮川河口沖、③四日市港沖へ干潟造成することが望ましいと結論づけられた。

引き続き、干潟造成の実現等、関係機関と連携を図りながらアサリ資源の回復に向けた取り組みを進めていく。

3 執行委任

(1) 委託関係

所 属	施 行 場 所	委 託 名	委 託 概 要	金 額
維 持 課	伊 勢 市 地 内	(注) アサリ稚貝放流業務委託	稚貝放流 一式	円 1,200,000

(注)維持課から執行委任

○ 漁港管理関係

1 漁港の施設

漁 港 名	種 別	外郭施設		係留施設	
		30 年度末 現在	29 年度末 現在	30 年度末 現在	29 年度末 現在
村 松	第 1 種	m 1,403	m 1,403	m 487	m 487
江	第 1 種	1,564	1,564	261	261
松 下	第 1 種	503	503	101	101
豊 北	第 2 種	5,868	5,868	1,825	1,825
計	—	9,338	9,338	2,674	2,674

2 漁港・海岸維持管理事業

伊勢市が管理する施設の修繕及び点検業務を行った。

(1) 委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
有 滝 町 地 内 ほ か	伊勢市漁港海岸環境整備 業務委託	漂着物除去 一式	円 189,000	30. 6. 8	31. 2. 8
有 滝 町 地 内	豊北漁港管理道路土壌分 析業務委託	土壌溶出試験 一式	95,040	30. 8.29	30. 9. 4
東豊浜町 地 先	豊北漁港標識灯保守点検 業務委託	標識灯点検 3基	99,360	30. 9. 1	30.10.29
有 滝 町 地 先	豊北漁港漂着物除去 業務委託	漂着物除去 一式	64,800	30. 9.14	30. 9.21
有 滝 町 地 内	豊北漁港漂着物除去 (その2)業務委託	漁港清掃 一式	99,360	30.10. 1	30.10.22
東豊浜町 地 内 ほ か	豊北漁港草刈等業務委託	草刈 13,000 m ²	495,000	30.11.19	31. 1. 7
計	6 件	—	1,042,560	—	—

(2) 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
有 滝 町 地 内	豊北漁港有滝物揚場 修繕工事	エプロン修繕 一式	円 460,080	30. 4.17	30. 5.11

有滝町 地内	豊北漁港物揚場用地 舗装工事	舗装	55.6 m ²	円 486,000	30. 7. 27	30. 8. 2
〃	豊北漁港漁港区域内道路 修繕工事	舗装	一式	237,600	30. 8. 3	30. 9. 14
村松町 地内	村松漁港照明灯 修繕工事	照明灯修繕	1基	66,960	30. 8. 21	30. 9. 19
東豊浜町 地内	豊北漁港西条物揚場 防護柵修繕工事	防護柵修繕	一式	96,120	30. 9. 18	30. 10. 22
〃	豊北漁港土路照明灯 修繕工事	照明灯修繕	1基	52,380	30. 9. 25	30. 10. 23
有滝町 地内	豊北漁港港内道路 保全工事	道路保全	一式	300,240	30. 11. 26	31. 1. 4
〃	豊北漁港有滝物揚場 修繕(その2)工事	エプロン修繕	一式	59,400	31. 3. 13	31. 3. 25
計	8件	—	—	1,758,780	—	—

3 水産物供給基盤機能保全事業

漁港施設の経年による老朽化が著しいことから、保全計画に基づき保全工事を行い、効果的・効率的な施設の改良・更新による施設の長寿命化を図った。

(1) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
二見町 松下 地内	(注1) 松下漁港-1.5m物揚場 ほか保全工事	コンクリート被覆 30.4m コンクリート補修 2.6m 上部コンクリート 19.5m	円 12,543,120 【契約額】 12,543,120 [平成29年度] 0 [平成30年度] 12,543,120	30. 4. 20	30. 9. 14
〃	松下漁港西防波堤 保全工事	防波堤修繕 16.5m	7,280,280	30. 6. 22	30. 10. 31
村松町 地先	(注2) 村松漁港浚渫工事	漁港浚渫 5,614 m ²	16,550,000 【契約額】 39,534,480 [平成30年度] 16,550,000 [令和元年度] 22,984,480	31. 2. 8	元. 5. 27
東大淀町 地先	(注3) 大淀漁港南防波堤 保全工事	防波堤改修 42m	0 【契約額】 43,638,480 [平成30年度] 0 [令和元年度] 43,638,480	31. 3. 22	元. 7. 5
計	4件	—	36,373,400	—	—

※合計は、各行の最上段を合算

(注1) 平成29年度から繰越

(注2) 令和元年度へ一部繰越

(注3) 令和元年度へ繰越

○ 全国高校総体おもてなし事業

1 全国高校総体おもてなし事業

平成30年度全国高等学校総合体育大会の開催に伴い、農業・林業・水産業にまつわる伊勢産品の詰合せボックスを作成し、地元を会場として行われた男子バレーボール・陸上競技・剣道の入賞選手約650人に、副賞として贈呈し、全国への伊勢産品のPRを実施した。

【副賞の内容】：ねぎチップ（農業）	195,000円
木製記念プレート（林業）	649,350円
<u>海苔詰合せ（水産業）</u>	<u>944,190円</u>
合 計	1,788,540円

○ 災害復旧事業

1 農地・農業用施設災害復旧事業

平成29年台風第21号と平成30年台風第21号により被災した箇所の復旧を行い、施設の機能回復を図った。

(1) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
津 村 町 地 村 内	(注) 116-1 津村町災害復旧工 事	フトン籠土留 11.5m	円 1,782,000 【契約額】 1,782,000 [平成29年度] 0 [平成30年度] 1,782,000	30. 2.23	30. 4.24
上 野 町 地 野 内	(注) 116-2 上野町災害復旧工 事	ブロック積 46.3㎡	2,411,640 【契約額】 2,411,640 [平成29年度] 0 [平成30年度] 2,411,640	30. 2.23	30. 5.18

神地	菌町内	(注) 16-4 菌揚水機場災害復旧 工事	揚水機操作盤部 品交換 一式	円 615,600 【契約額】 615,600 [平成 29 年度] 0 [平成 30 年度] 615,600	30. 2. 27	30. 3. 30
小元地	俣町内	(注) 汁谷川排水機場災害復旧 工事	主ポンプ整備補 修ほか 一式	34,410,960 【契約額】 34,410,960 [平成 29 年度] 0 [平成 30 年度] 34,410,960	30. 4. 6	30. 7. 31
楠地	部町内	(注) 楠部東排水機場災害復旧 工事	非常時ポンプ用 エンジン整備補 修ほか 一式	56,813,400 【契約額】 56,813,400 [平成 29 年度] 0 [平成 30 年度] 56,813,400	30. 4. 9	30. 7. 31
〃		(注) 楠部排水機場災害復旧工 事	ポンプ用エンジ ン整備補修ほか 一式	19,447,560 【契約額】 19,447,560 [平成 29 年度] 0 [平成 30 年度] 19,447,560	30. 4. 9	30. 8. 31
二見町松下地	内	民話の駅蘇民広告塔修繕 工事	広告塔修繕 一式	883,440	30. 11. 14	31. 1. 10
計		7 件	—	116,364,600	—	—

※合計は、各行の最上段を合算

(注) 平成 29 年度から繰越

(2) 重機借上

	施行場所	金額
重機借上	(注) 上野町地内ほか 7 件	円 4,753,296
〃	朝熊町地内ほか 5 件	4,139,424
計	14 件	8,892,720

(注) 平成 29 年度から繰越

2 漁港等災害復旧事業

平成 29 年台風第 21 号の影響により、漁港・海岸へ漂着した流木及びゴミ等を撤去し、海岸保

全施設の機能回復を図った。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
東豊浜町 地内ほか	豊北漁港海岸ほか漂着物 処理業務委託 (注)	流木等処理 453 m ³	円 2,439,720	30. 3. 28	30. 6. 5

(注) 平成 29 年度から繰越

○ 他課関係依頼

他課から依頼があった次の業務について、その設計及び監督を行った。

所属	施行場所	工事名	工事概要	金額
観光振興課	中島 2 丁目 地内ほか	第 66 回伊勢神宮奉納全国 花火大会電気工事	電灯設備 一式 仮設工事 一式	円 4,722,840
〃	〃	第 66 回伊勢神宮奉納全国 花火大会施設工事	準備工 一式 放揚施設工 一式 栈敷工 一式 会場周辺安全施設工 一式 場内施設工 一式 付帯工 一式	29,975,400
〃	二見町茶屋 地内	二見浦観光案内所誘導標識 設置工事	誘導標識設置工 一式	885,600
教育総務課	上野町 地内	沼木幼稚園ブロック塀改修 工事	フェンス設置工 35.5m 防球ネット設置工 43.0m	7,080,480
スポーツ課	二見町 荘地内	二見グラウンド防球ネット 取替工事	防球ネット取替 一式	10,042,920
生活福祉課	御菌町長 地内	御菌総合支所公文書館塀修 繕工事	フェンス設置 26.0m	756,000
〃	〃	御菌総合支所庁舎塀修繕工事	フェンス設置 36.8m	1,215,000
計	7 件	—	—	54,678,240

観 光 振 興 課

○ 観光施設管理運営事業

1 海水浴場管理運営事業

(1) 海水浴場の運営

明治15年に「日本第一号の公設海水浴場」として始まった二見浦海水浴場を開設した。

また、開設前には二見町旅館組合等の観光関係団体、小中学校、地域住民の協力により海岸清掃を実施し、開設中には海水浴場の活性化を図るためのイベントを開催した。

開設期間：平成30年7月7日～8月31日（天候不良により3日閉鎖 開設日数53日）

海水浴客数（延べ）：7,500人

駐車台数：712台（普通車 702台、二輪車 10台）

収入額：1,019,468円（内訳 駐車場収入 705,000円、施設利用料等 314,468円）

(2) 海水浴場の管理運営業務

海水浴場の管理運営は、（公社）伊勢市観光協会へ委託し、駐車場管理、監視、巡視、救護等を行った。また、開設期間中は、遊泳者の安全確保のために伊勢湾漁業協同組合へ委託し、防護フェンスを設置した。

委託先：（公社）伊勢市観光協会

委託期間：平成30年6月7日～9月18日

委託金額：4,150,634円

(3) 海水浴場の環境整備

当課管理地の二見浦海水浴場松林内にある設備の経年劣化が著しいことや、利用者の利便性の向上を考え、シャワー室の改修及びアプローチロード（歩道）の設置工事を行った。

ア 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
二見町荘 地 内	(注) 二見浦海水浴場シャワー室 水道接続工事	シャワー室水道切り替 え工事	円 733,320	30. 6. 1	30. 6. 29
〃	(注) 二見浦海水浴場井戸及び旧 シャワー室撤去工事	井戸及びシャワー室撤 去工事	610,200	30.10.15	30.11.30
〃	二見浦サマービーチハウス 扉修繕工事	1階出入口扉修繕	432,000	31. 3. 6	31. 3. 29
〃	二見浦海水浴場ビーチハウ ス1階間仕切等撤去工事	1階内部間仕切等撤去 工事	480,600	31. 3. 19	31. 3. 29
〃	二見浦サマービーチハウス 2階管理室修繕工事	2階管理室雨戸、棚等 修繕	199,800	31. 3. 22	31. 3. 29
計	5件	—	2,455,920	—	—

(注) 上水道課施行

(4) 二見浦海水浴場施設条例の一部改正

二見浦海水浴場の利用者数は、減少が続いていることから、海水浴場の幅広い利用促進を図るため、二見浦サマービーチハウス及び二見浦海水浴場駐車場の使用料を無料とするとともに、レストハウスを廃止し、サマービーチハウス利用手続等について改めるため、条例の一部を改正した。

今般の改正において、施設の使用に際しての許可制を廃止し、このことに伴って、禁止行為について条例で規定することとした。このことから、施設利用の許可、遵守事項、行為の制限等について、規則で定める必要がなくなつたため、伊勢市二見浦海水浴場施設条例施行規則を廃止した。

○ もてなし心醸成事業

1 バリアフリー観光向上事業

日本全体が高齢化し人口が減少していく中、高齢者や身体の不自由な方が観光旅行を楽しむことができる体制を整え、国内からの観光客数を増加させることを目的に、平成23年度から受入力強化のための取組を行っている。

(1) 伊勢おもてなしヘルパー事業負担金

高齢者や身体の不自由な方が内宮を安心して参拝できる体制を整えるため、平成27年5月に「伊勢おもてなしヘルパー推進会議」を設立し、構成団体（※）にて協議を重ねた末、平成29年2月にサービス提供を開始した。

平成30年度は、旅行会社での商品企画検討及びヘルパーのスキルアップ研修を実施し、59件の利用（出動ヘルパー数111名）があった。

（※）構成団体：（公社）伊勢市観光協会、伊勢商工会議所、皇學館大学、伊勢おはらい町会議、NPO法人伊勢志摩バリアフリースターセンター、伊勢市（順不同）

(2) バリアフリー観光情報発信

ア 雑誌広告掲載等による情報発信

雑誌等へ広告を掲載するとともに、PRチラシを作成・配布し、バリアフリー観光の情報を発信した。

<掲載雑誌>

伊勢志摩ダイズ（平成30年12月発売）

春夏秋冬ぴあ/関西版（平成30年12月発売）

春ぴあ/東海版（平成31年2月発売）

高槻食本（平成31年3月発売）

<PRチラシ>

雑誌掲載した記事を基にチラシを作成し、PRイベント等で配布した。

イ ウェブサイト事業

身体が不自由な方にも伊勢での観光を楽しんでもらうため、平成26年度に作成したウェブサイトの情報更新を行った。

2 おもてなし推進事業

(1) 伊勢っ子育て事業

観光客とのふれあいを通じ、子どもたちに伊勢の魅力を知ってもらうことを目的に、平成27年度に開始した。平成30年度は、公募により集まった市内小学校5、6年生の伊勢っ子29名が、平成30年度全国高等学校総合体育大会会場（以下「全国高校総体」）、伊勢市駅周辺、内宮周辺の3か所で観光客のお出迎え活動を行った。また、事業実施にあたっては、皇學館大学の学生ボランティアと地域のまちづくり団体等に協力いただいた。

内 容	開 催 日	開 催 場 所	参加児童数
プレイベント（練習会）	30. 6. 30	伊勢市役所御菌総合支所	人 27
第1回お出迎え活動	30. 8. 4	三重交通G スポーツの杜 伊勢 体育館前（全国高校総体会場）	23
第2回お出迎え活動	30. 11. 11	JR 伊勢市駅前広場	26
第3回お出迎え活動卒業会	31. 3. 3	内宮宇治橋前・神宮会館	24

(2) DMO連携による土産物等の開発事業

地域の観光関連産業の活性化及び観光地域づくりの推進を目的として、日本版DMOの登録を受けた伊勢まちづくり（株）と、平成30年4月1日に協定を締結した（注）。平成30年度は、この協定に基づき地域資源を活用した伊勢らしい土産物「伊勢外宮参宮みやげ」の開発支援を行った。

（注）DMOとは、Destination Management（Marketing）Organization（目的地経営組織）の略。「日本版DMO」とは、地域の「稼ぐ力」を引き出し、地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役となる組織である。多様な関係者と協働しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備える。伊勢まちづくり（株）は、平成30年3月30日付で、日本版DMO（地域DMO）として、三重県下で初めて観光庁に登録されている。

(3) 観光協会協働事業

（公社）伊勢市観光協会と協働で以下の事業を実施した。

ア 自転車観光推進事業

伊勢市内の「滞在期間の延長」「観光消費額の増加」「交通渋滞の緩和」を目的とし、宇治浦田観光案内所・二見浦観光案内所におけるレンタサイクルステーションを設置する必要性の検証及び各ステーション間の乗り捨て整備の必要性を調査した。

期間：平成30年5月14日～6月13日（31日間）

場所：外宮前観光案内所（乗り捨て）、伊勢市駅前手荷物預かり所（乗り捨て）、宇治浦田観光案内所（乗り捨て、レンタサイクル実証実験）、二見浦観光案内所（乗り捨て、レンタサイクル実証実験）、伊勢シーパラダイス（伊勢夫婦岩めもと横丁）（乗り捨て）

イ サイクルマップ事業

自転車観光に特化したマップを作製し、レンタサイクル利用者及び自転車観光者の利便の増進を図った。

ウ マスコットキャラクター事業

（公社）伊勢市観光協会のマスコットキャラクター「伊勢まいりんくん」が伊勢のPRイベント等に参加し、幅広い客層に対するPR活動を実施した。

出演回数：32回

エ 観光振興研修事業

（公社）伊勢市観光協会、伊勢商工会議所との三者協働で、観光の現場で活躍する方々を対象とした研修会「おもてなし基礎講座」を実施した。

＜「おもてなし基礎講座」実施状況＞

開催日	内 容	会 場	参加者
30. 6. 22	おもてなしコミュニケーション	伊勢商工会議所	昼の部：42名 夜の部：45
30. 12. 11	「ディズニーランドの『おもてなし』の仕組み」～すべてはゲストのハピネスのために	伊勢商工会議所	昼の部：35 夜の部：68
31. 3. 25	ANAダイバシティ「心が伝わるユニバーサル研修」	伊勢商工会議所	昼の部：19 夜の部：28

（4）参宮木札事業

施行店舗の会の運営及び市民ボランティアが行う参宮木札配布の補助を行った。

3 案内ガイド連携事業

案内人の質の向上・情報共有・一体感の醸成を目的とした市内観光案内ガイド団体の連絡協議会「伊勢たびナビの会」に参画し、事務局を担った。

平成30年度は、会の活動を紹介するリーフレットの増刷等を行ったほか、全国高校総体の会期中、会場内に「伊勢たびナビの会」のブースを設置し、伊勢を訪れた選手、家族、関係者等におもてなしの心で観光案内を行った。

また、平成30年3月に同会が伊勢市障がい者サポート企業・団体に認定されたことから、12月に会員を対象として障がい者サポート研修を開催した。

＜全国高校総体での観光案内＞

実施日時：平成30年8月2日～8月6日

場所：三重交通G スポーツの杜 伊勢 体育館前物産展事務局テント内

案内活動参加者（延べ）：30人

案内件数：131件

4 災害に強い観光地づくり事業

伊勢おはらい町会議が平成 22 年度から取り組んでいる防災プロジェクトが 9 年目を向かえ、活動している中で様々な課題が出てきていることから、皇學館大学と連携して、学生が地域の課題解決を体験的に学ぶ学習プログラムである C L L（コミュニティ・ラーニング・ラボ）活動の一環として、大規模災害時における内宮地域での観光客の防災対策の解決策を検討した。

市としては、その活動に調整段階から参画し、C L L 活動として行われた図上訓練やフィールドワーク等に参加した。

日 時	内 容	会 場
30. 6. 13	京都市防災担当課と災害に関する取組についての意見交換会	京都市消防局
30. 7. 12	図上訓練	皇學館大学
30. 8. 27	おはらい町フィールドワーク	おはらい町周辺
31. 2. 26	防災を中心とした観光危機管理の今日的意義など（JTB 総研・高松氏による講義）	神宮会館
31. 3. 5	おはらい町避難訓練	おはらい町周辺

5 外国人観光客受入強化事業

訪日外国人旅行者数の増加に伴い、伊勢を訪れる外国人観光客の増加が見込まれることから、受入環境の整備等を行った。

（1）観光案内所の受入体制強化

平成 28 年度に市内全 5 か所の観光案内所が外国人観光案内所（注）に認定されていることから、英語対応可能な案内所常駐職員を増員するなど、外国人観光客の受入体制強化を行った。

＜外国人観光案内所認定状況＞

カテゴリー 2：伊勢市駅、宇治山田駅、宇治浦田、外宮前観光案内所

カテゴリー 1：二見浦観光案内所

（注）外国人観光案内所：J N T O（日本政府観光局）認定の外国人対応可能な観光案内所。カテゴリー 2 は英語対応可能なスタッフが常駐し、広域の案内を提供できることが条件。カテゴリー 1 は常駐でなくても何らかの方法で英語対応可能で、地域の案内を提供できることが条件。三重県内でカテゴリー 2 の認定を受けている施設は当市の 4 施設、鳥羽市の 1 施設のみである。

（2）外国人観光客実態調査の実施

伊勢を訪れた外国人観光客の実態を把握するため、市内観光案内所及び宿泊施設で留置法アンケート調査を実施した。なお、平成 31 年 1 月以降も引き続き同様の調査を実施している。

アンケート実施期間：平成 30 年 1 月～12 月

調査地点：観光案内所 5 か所、市内宿泊施設 24 か所

サンプル数：445 サンプル

（3）多言語マップ・パンフレット作成事業

普段から外国人観光客の対応をしている観光案内所職員の意見を聴取し、その意見を基に作成した多言語マップ・パンフレットを観光案内所等で配布することにより、外国人観光客の市内周遊を促進した。

<増刷部数>

多言語マップ（英語） 3,500部

多言語マップ（中国語《繁体字》） 3,500部

○ 観光一般事業

1 案内所管理運営経費

(1) 観光案内所及び伊勢市駅手荷物預かり所の運営

伊勢市駅、宇治山田駅、宇治浦田、二見浦、外宮前の各観光案内所及び伊勢市駅手荷物預かり所における運営管理業務を、(公社)伊勢市観光協会に委託して実施した。

<観光案内所運営管理業務委託>

委託先：(公社)伊勢市観光協会

委託期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

委託金額：34,871,135円（うち案内所管理運営経費 24,164,076円

外国人観光客受入強化事業 10,707,059円）

<観光案内所の利用状況（単位：件）>

伊勢市駅観光案内所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
窓口案内	8,064	8,394	5,853	6,629	8,419	7,157	7,854	8,683	7,062	7,716	6,349	8,479	90,659
うち外国人	610	401	393	444	458	286	437	504	322	284	277	338	4,754

宇治山田駅観光案内所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
窓口案内	1,833	2,011	1,417	1,587	1,760	1,417	1,797	1,761	1,507	2,066	1,397	1,928	20,481
うち外国人	59	38	39	55	46	29	52	44	31	19	21	31	464

宇治浦田観光案内所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
窓口案内	5,082	4,793	4,118	4,977	9,348	4,890	5,960	6,147	4,793	9,616	5,517	7,007	72,248
うち外国人	95	83	48	71	84	45	104	80	64	74	52	69	869

二見浦観光案内所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
窓口案内	652	802	582	821	1,381	1,123	1,405	1,581	1,190	1,662	1,436	1,633	14,268
うち外国人	73	49	49	136	97	43	128	102	46	49	45	89	906

外宮前観光案内所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
窓口案内	6,016	5,969	4,284	4,057	5,628	4,999	6,849	6,906	5,343	7,780	5,198	7,220	70,249
うち外国人	292	204	227	243	200	141	214	243	196	134	149	190	2,433

<伊勢市駅手荷物預かり所の取扱い個数（単位：個）>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
荷物預かり	1,664	2,222	773	1,252	2,477	2,370	2,442	3,386	1,376	2,114	1,606	2,811	24,493
宿泊施設配送	1,171	1,553	850	890	1,524	1,428	1,670	1,923	884	916	931	1,568	15,308
計	2,835	3,775	1,623	2,142	4,001	3,798	4,112	5,309	2,260	3,030	2,537	4,379	39,801

(2) 清掃業務

観光案内所は観光客を最初に迎える場所であることから、美化に努めるため、年2回の定期清掃及びトイレ及び喫煙所の日次清掃を行った。

委託期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

(契約期間 平成30年3月7日～平成31年3月31日)

委託金額：3,747,600円

定期清掃箇所：市内観光案内所4か所、伊勢市駅手荷物預かり所

日次清掃箇所：トイレ 宇治浦田観光案内所、伊勢市駅手荷物預かり所

喫煙所 宇治浦田街路広場、宇治山田駅前広場

(3) デジタルサイネージ

市内観光案内所と伊勢市駅手荷物預かり所に設置しているデジタルサイネージを用いて、市内各所の観光案内を映像で発信した。また、業務委託にて保守を行った。

委託先：イー・ダブリュ・エス（株）

委託期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

(契約期間 平成30年3月24日～平成31年3月31日)

委託金額：259,200円

(4) 車いすの貸し出し

高齢者や身体の不自由な観光客が安心して市内観光できるよう、伊勢市駅観光案内所と宇治浦田観光案内所で、車いすの無料貸出を行った。

<車いすの貸し出し状況（単位：台）>

	伊勢市駅	宇治浦田
保有台数	3	6
貸出合計台数	150	753

(5) ベビーカーの貸し出し

小さなお子さま連れの観光客が手軽に市内観光を楽しめるよう、市内各観光案内所で、ベビーカーの無料貸出を行った。

<ベビーカーの貸し出し状況（単位：台）>

	伊勢市駅	宇治山田	宇治浦田	二見浦	外宮前
保有台数	2	1	2	1	2
貸出合計台数	30	3	143	0	8

(6) レンタサイクル事業

市内周遊を促進するため、(公社)伊勢市観光協会が実施するレンタサイクル事業を宇治山田駅観光案内所・外宮前観光案内所・伊勢市駅手荷物預かり所で行った。

<自転車貸出の利用状況（単位：台）>

	宇治山田駅	外宮前	手荷物預かり所
保有台数	5	10	26
貸出合計台数	295	1,112	2,126

2 観光協会負担金

(公社)伊勢市観光協会は同業者組合の枠を超え、広く市内観光産業活性化のために活動している。また、公益社団法人という位置付けから、公平性を保ちつつ行政よりも柔軟な動きが可能であり、変化の激しい観光分野の事業実施に不可欠な存在となっている。このため、平成27年4月1日に(公社)伊勢市観光協会との覚書を改定した。平成30年度は覚書に基づき、財政基盤安定化を目的とする負担金は事務局人件費の35%とし、市との協働事業は過去の経過と自主性を考慮して決定した負担率に応じて支援した。

この覚書は平成30年度までを対象期間としているため、令和元年度以降の市と観光協会の関係及び負担のあり方について協議を進めた。

3 その他事業

(1) スポーツ関連行事もてなし事業

ア 秩父宮賜杯第50回全日本大学駅伝対校選手権記念大会への応援協力

熱田神宮西門前から伊勢神宮内宮宇治橋前の8区間106.8kmを結ぶ大会が、平成30年11月4日(日)に開催された。その際、市内の太鼓団体に沿道での選手の歓迎応援を依頼するなどして大会を盛り上げた。

イ 第12回美し国三重市町対抗駅伝への応援協力

県庁前から三重交通Gスポーツの杜伊勢までの10区間42.195kmを結ぶ大会が、平成31年2月17日(日)に開催された。その際、市内の太鼓団体と伊勢市女性団体連絡協議会に沿道での選手の歓迎応援を依頼したほか、ゴール会場前には各市町ののぼりを設置し、トップチームのゴール時や度会橋通過時に景気花火を打ち上げるなどして大会を盛り上げた。

(2) 伊勢市駅前広場等へのイルミネーション設置

公共交通機関を利用して当市を訪れる観光客等の玄関口であるJR伊勢市駅前広場、近鉄宇治山田駅前広場及び宿泊施設や新規飲食店の開業により通行量の増加が見込まれる昭和通りの樹木等にLEDイルミネーション装飾を設置し、駅前の賑わいの創出、観光客受入のための光の演出を行った。

ア 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
吹上一丁目 地 内 ほか	(注) 伊勢市駅前広場ほ かイルミネーショ ン設置工事	電気設備設置工 一式 電気設備撤去工 一式 イルミネーション 装飾工 一式 イルミネーション 撤去工 一式	円 2,489,400	30.10.19	31. 2.15

(注) 維持課施行

(3) 宮川堤公園ぼんぼり倉庫解体工事

当該倉庫が度会橋東詰広場整備工事（基盤整備課）及び宮川堤防築堤工事（国土交通省）の施工範囲内に建っており、老朽化も著しいため、撤去を行った。

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
中島一丁目 地 内	宮川堤公園ぼんぼ り倉庫解体工事	解体工事 一式	円 1,155,600	30. 7.23	30. 8.29

(4) 案内サイン整備事業

観光客が散策、周遊等をしやすい環境の整備及び案内看板の適正な管理を行うため、案内看板の修繕を行った。

ア 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
二見町茶屋 地 内	(注) 二見浦観光案内所 誘導標識設置工事	誘導標識設置工 一式	円 885,600	30.10.16	30.11.22
二見町三津 地 内	鳥居型観光案内サ イン改修工事	盤面改修工 3か 所	72,360	31. 3.19	31. 3.29
吹上一丁目 地 内	伊勢市駅周辺喫煙 所案内設置工事	盤面改修工 5か 所	92,880	31. 3.19	31. 3.29
計	3件	—	1,050,840	—	—

(注) 農林水産課施行

○ 観光振興基本計画推進事業

1 観光振興基本計画推進事業

(1) 伊勢市観光振興基本計画に基づく取組の検証

伊勢市観光振興基本計画推進委員会内に設置した検証部会で、平成29年度及び平成30年度の取組の検証を行った。

開催日	会 議 名	主 な 内 容	出席者数
30. 8.31	第1回検証部会会議	計画の検証について (平成26年～29年計画の総括)	名 7
31. 3.25	第2回検証部会会議	計画の検証について (平成30年度の取組)	5

(2) 伊勢市観光客実態調査【債務負担行為】

観光客の旅行目的、滞在種別（日帰り・宿泊）、来訪手段、旅行費用、満足度等、当市を訪れる観光客の行動実態を明らかにするため、観光庁が定める「観光入込客統計に関する共通基準」に沿った形で、伊勢を訪れた観光客に対面式の聞き取り調査を実施した。

調査地点：外宮周辺、内宮周辺、二見、河崎の市内観光地域4か所

調査実施日・サンプル数：

(1期) 平成30年3月31日	366 (うち 市民サンプル10)
(2期) 平成30年7月21日、8月25日	669 (うち 市民サンプル33)
(3期) 平成30年10月27日	388 (うち 市民サンプル18)
(4期) 平成30年12月8日	330 (うち 市民サンプル10)

委託期間：平成29年12月27日～平成31年3月29日

委託金額：3,877,200円

○ 旅客受入推進事業

1 旅客受入基盤整備事業

朝熊山へ観光に訪れてもらうため、三重交通（株）と協働で参宮バスを運行している。平成30年度は、観光地としての朝熊山の認知度を高め、山上への唯一の公共交通機関である参宮バスの利用者の増加につなげるため、朝熊山周辺の観光スポットを紹介するポスターを作成し、観光案内所、三重交通（株）のバス車内、発券所等へ掲出した。

<利用状況（単位：人）>

発地	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
山上広苑	329	410	265	474	336	450	414	466	459	919	311	495	5,328
近鉄 五十鈴川駅	202	250	177	400	285	356	314	389	373	475	222	337	3,780
計	531	660	442	874	621	806	728	855	832	1,394	533	832	9,108

2 観光客滞在環境快適化事業

(1) 宇治浦田街路広場公衆トイレ新築事業（旧 内宮周辺トイレ整備事業）【繰越明許】

近年の伊勢市の公衆トイレを取り巻く環境の変化（参拝者数の増加や洋式便器の普及、高速道路SA等のトイレの美装化等）により、観光客や近隣店舗、関係団体等から内宮周辺の既存トイレに対し、「数が足りない」「汚い」「臭い」などの苦情や意見が寄せられている。そのため、平成25年度に実施した伊勢市バリアフリー観光旅行調査等の結果も踏まえ、宇治浦田街路広場に公衆トイレを新設することとし、平成30年7月に設計完了、平成30年9月から新築工事を行っている。（令和元年7月中旬完成予定。）

ア 工事関係

履行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
宇治浦田 一丁目 地内	(注1) 宇治浦田街路広場公衆トイレ(仮称)新築工事 設計業務委託	設計業務 一式	円 4,104,000 【契約額】 4,104,000 [平成29年度] 0 [平成30年度] 4,104,000	30. 2.23	30. 7.20
〃	(注1)(注2) 宇治浦田街路広場公衆トイレ(仮称)新築工事	鉄骨造 平屋建 1棟 延べ面積 190㎡	26,780,000 【契約額】 69,438,600 [平成30年度] 26,780,000 [令和元年度] 42,658,600	30. 9.21	元. 7.16 (予定)
計	2件	—	[平成30年度] 30,884,000	—	—

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 令和元年度へ一部繰越

(2) 外宮前広場灯り環境整備事業

外宮前バス停横広場において、灯り環境を整備することにより賑わいの創出に寄与するとともに、観光客の安心・安全を確保するため、夜間照明灯の設置等を行った。

ア 工事関係

履行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
本町地内	外宮前広場照明設備設置詳細設計業務委託	設計業務 一式	円 1,242,000	30. 8.20	30.11.17
〃	外宮前広場照明設備設置工事	照明設備設置工 一式	6,383,880	30.12.28	31. 3.15
計	2件	—	7,625,880	—	—

(注) 維持課施行

○ 全国高校総体おもてなし事業

高校生最大のスポーツの祭典である全国高校総体のため、全国から伊勢市を訪れる選手とその家族、監督や役員等の関係者へのおもてなし事業を展開し、周遊・消費を促すとともに、伊勢市の魅力発信を行った。

(1) DMO連携によるおもてなしクーポン付マップ作成事業

伊勢まちづくり(株)と締結した協定に基づき、平成30年度全国高等学校総合体育大会の開催を契機として、全国から訪れる監督・役員等の大会関係者、選手の家族等を対象にしたクーポン付マップの企画立案及び実施の支援を行った。

目的：全国高校総体の関係者に、外食により伊勢のまち（「夜」「食」「人」）を楽しむ機会を提供し、温かく受け入れ交流することで、市内での消費拡大を図る。

実施期間：平成30年7月23日（月）～8月13日（月）

参加店舗：55店舗（中心市街地エリア内ほか市内全域）

サービス内容：クーポンを持参提示することで、乾杯時の無料ドリンクサービスや店舗がおすすめするメニューの一品サービス等が受けられる。

印刷部数：50,000部

配布箇所：市内宿泊施設53施設、大会会場等

（2）伊勢の食文化調査・研究・開発事業

（公社）伊勢市観光協会と協働で進めてきた「伊勢の食文化・調査・研究・開発事業」の情報を活用し、監督・役員等の大会関係者が宿泊先や会場周辺で利用できる店舗情報を掲載したパンフレットを作成・配布した。

印刷部数：5,000部

配布箇所：市内宿泊施設47施設、大会会場等

○ 旅客誘致受入宣伝事業

1 広域連携事業

（1）伊勢志摩国立公園の振興

（一財）伊勢志摩国立公園協会、伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会及び国立公園関係都市協議会に参画し、広域での連携を強化した。

また、国立公園関係都市協議会においては、国立公園関係都市に共通する諸問題の解決や国立公園の整備促進に関する協議、国への要望等を行った。

（2）伊勢志摩国立公園ステップアッププログラム2020

平成28年7月に伊勢志摩国立公園を含む全国8つの国立公園が環境省の「国立公園満喫プロジェクト」における先導的モデルの一つに選ばれ、世界水準の「ナショナルパーク化」を目指すこととなった。それに伴い、平成28年12月に環境省、三重県等とともに策定した「伊勢志摩国立公園ステップアッププログラム2020」に基づき、伊勢志摩国立公園管内の景観・環境等の整備を進めた。

また、エコツーリズムを核とした地域づくりを目的として、平成30年2月27日付で設立された伊勢志摩国立公園エコツーリズム推進協議会にも設立準備段階から参画し、下部組織として設けられた4つの部会（マーケティング・事業・SDGs・人材育成）においても、マーケティング及び事業の2部会に参画するなど、積極的に広域で連携した取組を進めた。

2 スポーツ・MICE 誘致推進事業

（1）建築学生ワークショップ伊勢2018

全国から公募により選出された建築・芸術等を学ぶ大学生が市内で合宿を行い、8班に分かれて伊勢をテーマに作品を制作した。平成30年9月2日（日）には、北御門広場、外宮前バス停横広場にて完成作品の展示を行った。また、同日にいせシティプラザにて、公開プレゼンテーションを実施し、建築家や構造家をはじめとする審査員に作品を講評いただいた。

主催：特定非営利活動法人アートアンドアーキテクトフェスタ

共催：伊勢市

後援：国土交通省観光庁、(株)毎日新聞社、三重県教育委員会、伊勢市教育委員会ほか
特別（協力）：神宮司庁

日程：平成30年6月23日（土） 現地説明会・調査

平成30年7月28日（土）、29日（日） 提案作品講評会・実施制作打合せ

平成30年8月28日（火）～9月1日（土） 作品制作

平成30年9月2日（日） 公開プレゼンテーション・作品展示

参加者数：参加学生 40名、スタッフ 13名

公開プレゼンテーション聴講者 289名

展示作品閲覧者 873名

（2）伊勢市集大会・スポーツ合宿誘致補助金

市内での各種スポーツ大会や合宿、会議等を誘致するため、市内宿泊者数に応じた補助金交付事業を実施した。

申請団体：83団体

補助金額：17,657,000円

宿泊者数（延べ）：18,871人

チラシ配布数：76団体（中部・近畿・四国・中国）、47団体（全国高校総体監督会議）

3 観光客受入環境創出事業

（1）（公社）伊勢市観光協会との協働事業

次の事業を（公社）伊勢市観光協会と協働で実施した。

ア 春まつり

日本の桜100選にも選ばれる宮川堤の桜の開花時期に合わせ、桜のライトアップや駐車場対策、仮設トイレの設置等を実施した。

開催日：平成30年3月29日（木）～4月8日（日）

会場：宮川堤周辺

イ 第14回日本観光交流・伊勢会議及び第51回日本観光祈願祭

国内の観光関係者が伊勢に集い、観光の意義と重要性を認識し、健全な観光を推進することを目的に、エクスカージョンや交流会を実施した。

開催日：平成30年9月27日（木）

会 場：伊勢神宮内宮、三重交通Gスポーツの杜伊勢（三重県営総合競技場）、三重県
営サンアリーナ、伊勢フットボールヴィレッジ

ウ 秋の行事、越年行事

・御幣鯛

伊勢神宮の神嘗祭にあわせて、愛知県南知多町の篠島から神社港に訪れる関係者の方々
を花火で迎え入れ、花束と記念品の授与を行った。

開催日：平成30年10月12日（金）

会 場：神社港

・冬至祭、奉納餅つき行事

冬至祭の実施や全国から訪れる伊勢神宮年越し参り等のお客様へ振る舞い等のおもてな
しを実施した。

開催日：冬至祭 平成30年12月22日（土）

餅つき行事 平成30年12月25日（火）

年越餅贈呈 平成30年12月31日（月）～平成31年1月1日（火）

会 場：外宮・内宮神域内

（2）共同パンフレット作成事業

伊勢を訪れる観光客の市内周遊を促すため、到着後に市内で使用する各種観光マップ・パ
ンフレットを、（公社）伊勢市観光協会と共同で作成し、観光案内所や各種イベント会場で配
布した。平成30年度は次のマップについて、内容を追加・修正の上、増刷を行った。

<増刷部数>

市内周遊マップ	300,000部
二見浦	20,000部
二見まちあるきマップ（日本語）	9,500部
グルメマップ	20,000部

○ 観光行事振興事業

1 第66回伊勢神宮奉納全国花火大会の開催

伊勢神宮奉納全国花火大会委員会に事務局として参画し、大会を開催した。

本大会は、北は秋田県から南は鹿児島県の全国各地から選抜された花火師が参加する競技花火
大会であり、打上花火の部40組、スターマインの部10組の2部門で競われ、競技大会ならではの
格調、質ともに全国トップレベルの花火玉約10,000発を放揚した。

オープニングスターマインは前年度スターマインの部準優勝者により放揚され、大会中盤には
歌手の相川七瀬氏が神宮に奉納された楽曲「太陽と月の結び」に合わせ、前年度スターマインの
部優勝者による大会提供スターマインが放揚された。また、グランドフィナーレのワイドスター

メインは、歌手の藤井フミヤ氏が制作した楽曲「神宮式年遷宮イメージソング『鎮守の里』」に合わせて華やかに放揚した。

さらに、平成30年7月26日（木）から三重県を中心に東海地方で開催された全国高校総体を記念し、伊勢市開催競技を応援した記念ワイドスターメインを打ち上げた。記念ワイドスターメインは、伊勢市開催競技応援ソング「On your marks」に合わせて、地元花火師により大会終盤に放揚し、伊勢の夜空を華やかに彩った。また、(株)BS-TBSにおいて生中継を実施し、全国に本大会の映像を発信した。

環境に配慮した取組としては、81名のボランティアの協力による、ごみの持ち帰り及び分別ナビゲート活動を行った。

開催日：平成30年7月14日（土）

会 場：宮川河畔（度会橋上流）

観覧数：約230,000人（うち 有料観覧者及び招待者 10,630人）

ア 工事関係（伊勢神宮奉納全国花火大会委員会発注）

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
中島二丁目 地内ほか	(注) 第66回伊勢神宮奉納 全国花火大会施設工事	準備工 一式 放揚施設工 一式 栈敷工 一式 会場周辺安全施設工 一式 場内施設工 一式 付帯工 一式	円 29,975,400	30. 5.18	30. 8. 8
〃	(注) 第66回伊勢神宮奉納 全国花火大会電気工事	電灯設備 一式 仮設工事 一式	4,722,840	30. 5.30	30. 8.15
計	2件	—	34,698,240	—	—

(注) 農林水産課施行

2 野口みずき杯 2018 中日三重お伊勢さんマラソン大会の開催

三重県営サンアリーナを発着としたコースにて、伊勢市出身でアテネ五輪女子マラソン金メダリストの野口みずき氏を大会長に迎え、地域の活性化とスポーツ振興、そして健康づくりを目的とした「お伊勢さんマラソン」を開催した。

大会当日は、野口みずき大会長がコースの一部を参加者と一緒に走るなど大会を大いに盛り上げた。

ランニングの部において、参加者の一人が心肺停止状態となり、偶々近くを走っていた医師を含む参加者6名によりその場で応急処置を行い、一命を取りとめることができた。この迅速な応急手当の実施に対し、救急救護に功労があったものとして感謝状贈呈式を平成31年1月30日(水)に開催し、大会名誉会長伊勢市長鈴木健一から感謝状贈呈を行った。また、野口みずき大会長も贈呈式に駆けつけ、6名の皆様に感謝の気持ちを伝えた。

大会参加者の募集は平成 30 年 8 月 23 日（木）に開始する予定であったが、台風 20 号接近に伴い、インターネット等での申込受付は行ったものの、窓口受付のみ 8 月 27 日（月）に延期した。窓口受付延期については、特に大きな混乱もなく、ウォークの部、ランニングの部、バリアフリーラン合わせて 12,162 人（公認の部除く）の申し込みがあった。

また、県営サンアリーナC駐車場が企業立地に伴い使用できないことから、駐車可能台数が減少した。このことから、駐車場利用者数を抑える必要が生じたため、ランニングの部のみ駐車整理料として 1 台あたり 500 円とした。

(1) 大会概要

開催日：ウォークの部、バリアフリーラン 平成 30 年 12 月 1 日（土）

ランニングの部 平成 30 年 12 月 2 日（日）

種 目：ウォークの部 約 6 k m バリアフリーラン 約 1.9 k m

ランニングの部 5 k m ・ハーフマラソン

※公認の部のみ 10 k m（高校生男子）・3 k m（中学生女子）も実施

コース：三重県営サンアリーナを発着地点とし、主に伊勢二見鳥羽ラインを走行する特設コース。ハーフマラソンの部については、国道 23 号を通り「おはらい町」や「野口みずき金メダルロード」の一部であるダイムスタジアム伊勢（倉田山公園野球場）付近も走行する。

定 員：ウォークの部 なし

バリアフリーラン 50 人

（車いすを使用している方や視覚、知的、発達障がいのある方等を対象）

ランニング部 5 k m：2,300 人 ハーフ：5,500 人

(2) 参加申込者数（詳細）

ア 一般の部

単位：人

年代別	ランニング				ウォーク		バリアフリーラン		計
	5 km		ハーフ		男	女	男	女	
	男	女	男	女					
10代未満	—	—	—	—	80	86	7	5	178
10代	4	5	8	3	68	95	7	9	199
20代	256	247	594	279	55	64	8	5	1,508
30代	368	231	853	259	91	160	9	4	1,975
40代	427	369	1,151	522	190	389	3	0	3,051
50代	308	287	1,046	398	210	601	2	0	2,852
60代	194	118	435	68	227	550	5	1	1,598
70代	91	18	74	7	180	321	1	1	693
80代以上	16	3	4	0	47	37	0	1	108
計	1,664	1,278	4,165	1,536	1,148	2,303	42	26	12,162
	2,942		5,701		3,451		68		
	8,643								

(注) ランニングの部の 10 代は大会当日 18 歳以上（高校生除く）の方

イ 公認の部

単位：人

年代別	3km		5km		10km		ハーフ		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
中学生	—	129	190	—	—	—	—	—	319
高校生	—	—	—	38	58	—	—	—	96
一般	—	—	—	—	—	—	61	33	94
計	129		228		58		94		509

ウ 都道府県別参加申込者数

<一般の部（ランニングの部、ウォークの部、バリアフリーランの合計）>

単位：人

都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数
北海道	4	神奈川県	67	三重県	8,493	岡山県	15	長崎県	1
青森県	1	山梨県	3	岐阜県	207	広島県	10	熊本県	2
宮城県	5	新潟県	4	滋賀県	82	山口県	4	沖縄県	1
福島県	5	富山県	13	京都府	49	徳島県	8	海外	4
茨城県	6	石川県	25	大阪府	216	香川県	7		
群馬県	2	福井県	7	兵庫県	73	愛媛県	1		
埼玉県	32	長野県	19	奈良県	51	高知県	4		
千葉県	38	静岡県	71	和歌山県	7	福岡県	18	計	12,162
東京都	150	愛知県	2,452	鳥取県	3	佐賀県	2	うち伊勢市	3,110

(3) 特別賞

ア 最高年齢者 男性：91歳、女性：88歳 高齢者賞：105人

イ 連続出場者 5回連続：750人、10回連続：231人、15回連続：25人、20回連続：22人、25回連続：20人、30回連続：13人、35回連続：1人

(4) 参加者へのおもてなし

「おもてなし」として、ウェルカムパーティを開催したほか、大会期間中に会場内の物産展やおはらい町などで使用できる「お伊勢さんチケット」の配布、市内入浴施設への入浴案内、太鼓団体による沿道応援を実施した。

ア ウェルカムパーティ

開催日：平成30年12月1日（土）

場 所：伊勢安土桃山城下街（現 伊勢忍者キングダム）

出席者数：122名

イ チケット等の配布

お伊勢さんチケット 11,317枚（うち 市内入浴場利用 771枚）

○ 伝統的観光行事振興事業

1 伊勢のまつりブランド化推進事業

神嘗奉祝祭実行委員会が主催する第 18 回神嘗奉祝祭「祭のまつり」の開催に際し、企画・準備や当日の運営について、協力・支援を行った。

開催日及び場所：平成 30 年 10 月 14 日（日）三重県営サンアリーナ

平成 30 年 10 月 15 日（月）外宮周辺道路及びいせシティプラザ

参加団体：日本全国の有名な祭団体 18 団体（約 600 名）

延べ観客数：100,000 人

○ 民俗伝統行事継承事業

1 民俗伝統行事継承事業

（1）民俗伝統行事継承事業負担金

伊勢御遷宮委員会が、国が選択する記録作成等の措置を講ずべき無形文化財であり、市指定無形民俗文化財でもある「お木曳行事」、「お白石持行事」の保存継承及び神宮を核とした伊勢の情報発信を行うため、第 63 回神宮式年遷宮に向けた事業計画に基づき、以下の事業を実施した。

次世代継承事業

誘客 P R 事業

（2）初穂曳実施負担金

伊勢神宮奉仕会主催の初穂曳に参画した。

開催日：平成 30 年 10 月 15 日（月）、16 日（火）

内 容：外宮領陸曳、内宮領川曳

（3）伊勢市民俗伝統行事継承事業基金積立金

伊勢市民俗伝統行事継承事業基金条例に基づき、「お木曳行事」、「お白石持行事」の円滑な実施と保存継承等を目的に、伊勢商工会議所、（公社）伊勢市観光協会と共に基金の積み立てを行った。

観 光 誘 客 課

○ 旅客誘致受入宣伝事業

1 観光情報発信事業

(1) 誘客宣伝にかかる広告作成及び掲載事業

観光客の誘致を目的として、誘客に効果的な新聞や雑誌等の広告媒体を活用し、伊勢の観光情報の発信を行った。実施にあたっては、三重県や周辺組織・団体の取組と地域やターゲットが重複しないよう調整した。

<掲載実績>

	媒体名	発行部数	掲載日	地域
1	旬刊旅行新聞	32,000	30. 6. 21	全国
2	奈良新聞	112,700	30. 7. 6	奈良
3	聖教新聞東海版	468,000	30. 7. 8	東海
4	北海道 150 年事業 公式ガイドブック<第3版>	30,000	30. 7. 13	北海道
5	信濃毎日新聞	472,288	30. 7. 23	長野
6	伊勢新聞	100,680	30.10.28	東京
7	旬刊旅行新聞	32,000	30.12. 1	全国
8	信濃毎日新聞	944,576	31. 1. 1 31. 1. 3	長野
9	わお！ロードマップ	80,000	31. 1.15	全国
10	中日新聞	2,405,346	31. 2.25	東海

(2) 公共交通機関タイアップ誘客キャンペーンの推進

伊勢市への観光客の来客数第3位の地域である関東を中心に、第1位の東海からの誘導も含め、訪れる観光客のリピーター化を図るため、また、公共交通機関の利用を促進するため、公共交通機関とタイアップした誘客キャンペーンを実施した。

ア JR東海「伊勢のおもてなし特典」誘客キャンペーン

上期の取組として、東海旅客鉄道（株）とタイアップし、同社が広告掲出料を負担する代わりに、伊勢市が同社の情報枠を設けたポスター等を作成した。女性の伊勢旅をテーマに、女優の大西礼芳氏を起用し、東京駅日本橋口バナー、駅貼りポスター、新幹線車内広告、東京駅八重洲口及び旅行会社店舗デジタルサイネージ等で展開した。また、伊勢への旅行商品を販売促進するための特典としてノベルティ等販促物を作成した。ポスター等は、最も長く貼れる場所では、上期は平成30年4月1日から9月末まで、下期は平成30年10月1日から平成31年3月末まで掲出した。

委 託 先：（株）ジェイアール東海エージェンシー

委 託 金 額：（上期）9,950,000円【債務負担行為】

(下期) 9,691,408円

委託期間：(上期) 平成30年2月1日～平成30年9月30日

(下期) 平成30年8月7日～平成31年3月31日

イ 近鉄・名鉄ポスターキャンペーン

近畿日本鉄道(株)及び名古屋鉄道(株)とタイアップし、伊勢市と東海旅客鉄道(株)で作成したポスターデザインの情報枠を各鉄道会社の情報枠とし、近畿日本鉄道(株)はデジタルサイネージで、名古屋鉄道(株)はポスターで、各鉄道会社の負担にて主要駅等に掲出した。

上期においては、近畿日本鉄道(株)が平成30年6月11日から7月10日まで、名古屋鉄道(株)が平成30年6月1日から30日まで掲出した。下期においては、近畿日本鉄道(株)、名古屋鉄道(株)ともに平成31年1月28日から2月25日まで掲出した。

委託先：(株)アド近鉄伊勢支店

委託金額：(上期) 616,680円

(下期) 616,680円

委託期間：(上期) 平成30年4月18日～平成30年8月15日

(下期) 平成30年10月22日～平成31年2月25日

ウ 東武ポスターキャンペーン

東武鉄道(株)とタイアップし、上期は平成30年6月4日から24日まで、下期は平成31年1月28日から2月10日まで、伊勢市と東海旅客鉄道(株)で作成したポスターの情報枠に、東武トップツアーズ(株)の伊勢への旅行商品を掲載したポスターを池袋駅に掲出し、伊勢の露出を図った。伊勢の旅行商品販売促進キャンペーンとして、東武トップツアーズ(株)店舗でのポスター掲出及び伊勢の動画の放映等の販売促進活動、同社のウェブサイトからの誘導強化に取り組んだ。

委託先：東武トップツアーズ(株)三重支店

委託金額：(上期) 2,138,400円【債務負担行為】

(下期) 2,138,400円

委託期間：(上期) 平成30年2月19日～平成30年6月25日

(下期) 平成30年10月22日～平成31年2月18日

(3) デジタルメディアを活用した情報発信

首都圏等から伊勢への誘客を図るため、東京23区及びその周辺のタクシー車内、都電荒川線車内、兵庫県主要都市内、横浜市内、広島市内、札幌市内の路線バス車内に設置されたディスプレイにおいて、伊勢の観光情報の発信を行った。

委託先：(株)ディプラス

委託金額：8,890,560円【債務負担行為】

委託期間：平成30年2月21日～平成31年3月31日

(4) テレビ放送及びラジオ放送を活用した情報発信

重点取組遠隔地である北海道からの誘客を図るため、札幌テレビ放送（株）及び（株）S TVラジオとタイアップし、テレビ番組、テレビCM、ラジオ番組において、伊勢の観光情報を北海道地域へ放送した。また、ラジオ番組と連動したツアーを催行した（参加者：60名）。

委託先：（株）東急エージェンシーネットワーク事業本部名古屋支社

委託金額：4,536,000円

委託期間：平成30年7月25日～平成31年3月29日

（テレビ番組放送日：平成30年10月1日）

（テレビCM放送日：平成30年8月1日～8月29日の平日〔1日1回〕）

（ラジオ番組放送日：平成30年8月7日～11月6日の毎週火曜日）

（ラジオ連動ツアー催行日：平成31年3月14日～3月16日）

(5) ラジオ放送及び広報誌を活用した情報発信

改元を目前に控えた時期に、全国から多くの来場者が見込まれるコンサートが市内で開催されるのにあわせて、コンサート会場で配布される広報誌に広告を掲載するとともに、ラジオスポットCMを放送し、伊勢の観光情報を発信した。

委託先：三重エフエム放送（株）

委託金額：216,000円

委託期間：平成31年2月25日～平成31年3月27日

(6) ホームページを活用した情報発信

（公社）伊勢市観光協会と共同運営するホームページで、観光情報の発信を行った。昨年度にホームページの全面リニューアルに伴うURL変更により、検索エンジンによる表示順位が低下したことで、例年よりアクセス数が少ない結果となった。

年度	アクセス数 (携帯電話含む)	稼働日数	一日平均
26	1,963,634	365日	5,379.8
27	1,730,562	366	4,728.3
28	1,382,767	365	3,788.4
29	1,076,552	365	2,949.5
30	241,366	365	661.3

(7) 観光パンフレットの利活用による情報発信並びに誘客活動

総合観光パンフレット、PRイベント等で伊勢の概要を紹介する概要版観光パンフレット、各種マップ類などを、目的別に（公社）伊勢市観光協会と共同作成した。

また、観光展等での配布のほか、観光案内所での配布、各種集大会による来訪者への配布、旅行会社等での配布、電話・メール・FAX等によるパンフレット送付依頼への対応など、用途に応じて効果的に配布した。なお、発信方法のデジタル化へ移行を見据えていることから

平成 30 年度は、雑誌等への広告掲載事業を大幅に縮小した。

年度	パンフレット送付件数
26	830 件
27	1,780
28	1,218
29	1,091
30	462

(8) PRキャラバン

地域に出向き、伊勢の観光パンフレットの配布や物産展とのコラボレーションによる観光PRを行った。対象地域として、人口規模が大きく発信力のある首都圏、リピーターが期待される大阪、重点取組遠隔地の北海道を中心に設定した。

同時に、地域の傾向及び伊勢の観光資源の認知度等を分析し、今後の観光施策の参考とするため、アンケートによる市場調査も実施した。

<PRキャラバン実施状況>

	実施内容（及び実施場所）	実施日	備考
1	関空旅博2018（大阪府泉佐野市）	30. 5. 19～30. 5. 20	（公社）伊勢志摩観光コンベンション機構、鳥羽市、志摩市、松阪市、南伊勢町、玉城町、明和町、伊勢市共同出展
2	伊勢志摩フォトコンテスト入賞作品展（東京都千代田区）	30. 7. 30～30. 8. 5	東海旅客鉄道（株）主催
3	ツーリズムEXPOジャパン2018（東京都江東区）	30. 9. 20～30. 9. 23	（公社）伊勢志摩観光コンベンション機構、鳥羽市、志摩市、松阪市、三重県、近畿日本鉄道（株）、伊勢市共同出展
4	お伊勢さんうまいもんフェア 日吉東急アベニュー（神奈川県横浜市）	30. 10. 26～30. 10. 28	（公社）伊勢市観光協会主催
5	北海道旅行博（北海道札幌市）	30. 11. 3～30. 11. 4	（公社）伊勢志摩観光コンベンション機構、鳥羽市、志摩市、松阪市、三重県、伊勢市共同出展
6	たまプラーザテラス 伊勢市観光PRイベント（神奈川県横浜市）	30. 11. 23～30. 11. 25	（公社）伊勢市観光協会主催
7	東京大神宮 伊勢の観光物産展（東京都千代田区）	31. 3. 23～31. 3. 24	（公社）伊勢市観光協会主催

(9) フェイスブックページ運用事業

平成 24 年 7 月 20 日から開始した伊勢市の観光情報を発信するフェイスブックページにおいて、伊勢の観光情報やイベント情報等を発信した。「いいね」数は約 2,750 件となった。

発信者と受け手との双方向のやりとりが可能な SNS での取組として、気軽に読めて分かりやすい発信を行った。

(10) P Rキャラクターを活用した誘客推進活動

伊勢市の観光P Rキャラクターである「はなてらすちゃん」を活用した誘客推進活動として、イラストやロゴを様々な印刷物や商品等に利用できるよう、キャラクター使用の申請を受け付け、許可した。また、着ぐるみを伊勢市が主催するイベント等にて使用するとともに、民間団体等が主催するイベントへの貸し出しを行った。

イラスト・ロゴ使用許可件数：24 件

着ぐるみ貸出許可件数：41 件

(11) 改元を契機とした旅行商品造成展開事業

皇位継承という節目の年を契機とし、「感謝と祈り」をテーマとした着地型旅行商品の造成や旅行会社向け企画カードを作成した。また、造成した旅行商品については、旅行会社にて販売を行った。

委託先：(株) 観光販売システムズ

委託金額：3,456,000 円

委託期間：平成 30 年 9 月 18 日～平成 31 年 3 月 25 日

(12) 観光P R及び商品造成事業

世界中で知名度があり、セレクトショップ業界で幅広い世代から人気を集める(株) ビームスと連携し、「衣・食・住」をコンセプトにした伊勢の観光資源をP Rすることで、更なる伊勢の認知度向上及び新しいコンテンツの情報発信を行う「伊勢の魅力発掘プロモーション事業 (BEAMS EYE on ISE)」を実施した。市内 19 事業者が参画し、開発等を行った各事業者の商品を平成 30 年 7 月 11 日から 8 月 14 日まで販売した。また、観光P R用に制作したフリーペーパーの編集者等によるトークセッションや東京駅での東海旅客鉄道(株)による伊勢志摩フォトコンテストとのタイアップ等を行った。

委託先：(株) ビームス

委託金額：17,280,000 円 【債務負担行為】

委託期間：平成 30 年 2 月 19 日～平成 30 年 8 月 31 日

(13) 「常若婚」にかかる事業

日本航空(株)及び三重県と連携して平成 28 年度に造成した旅行商品「常若婚」について、イベントにおけるP R、P Rステッカーの作成、公式ホームページの運用を行った。

ア イベントにおける常若婚P R

常若婚の認知度向上を図るため、日本航空(株)が中部国際空港において実施したイベント「JALわく旅フェス 2018」にP Rブースを出展し、情報発信を行った。

委託先：(有) エヌアール

委託金額：97,200 円

委託期間：平成 30 年 11 月 8 日～平成 30 年 11 月 18 日

(イベント実施日：平成 30 年 11 月 17 日、11 月 18 日)

イ 常若婚PRステッカーの作成

常若婚を市内外にPRするため、常若婚ロゴと公式ホームページのQRコードを載せたステッカーを印刷し、配布した（印刷枚数：A6及びA7サイズ各1,500枚）。

ウ 常若婚公式ホームページの運用

常若婚に関する情報発信の拠点として、公式ホームページを（公社）伊勢市観光協会と協働で運営した。

負担金額：1,320,000円（受託者：（有）エヌアール）

(14) 映画上映イベントでの情報発信

新宿中央公園（東京都新宿区）で開催された無料の野外映画上映会「新宿パークシネマフェスティバル」において、「伊勢の魅力発掘プロモーション事業（BEAMS EYE on ISE）」のPR動画を流し、来場者に対して伊勢の魅力をPRするとともに、同事業の周知を図った。

委託先：（一社）新宿観光振興協会

委託金額：100,000円

委託期間：平成30年7月2日～平成30年8月3日

（PR動画上映日：平成30年7月6日、8月3日）

2 スポーツ誘客推進事業

(1) テレビ番組による伊勢フットボールヴィレッジ活用促進事業

伊勢市出身のJリーグ所属選手等、著名なサッカー選手が伊勢フットボールヴィレッジに集結する「伊勢サッカードリームマッチ」をテレビ番組内にて紹介することにより、スポーツを通じて盛り上がる伊勢の姿を広くPRするとともに、伊勢フットボールヴィレッジの活用促進を図った。

委託先：三重テレビ放送（株）

委託金額：756,000円

委託期間：平成30年12月4日～平成31年1月14日

(2) 東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアー

東京2020オリンピック・パラリンピックに向けたオールジャパンでの気運醸成を目的として全国で展開された「フラッグツアー」に参画し、全国を巡回するオリンピックフラッグ・パラリンピックフラッグを市内で受け入れた。

フラッグの展示に先立ち、平成30年9月13日には、「フラッグツアーアンバサダー」を務めた野口みずき氏から市長及び市議会議長への各フラッグ引継ぎ式の後、市立浜郷小学校への訪問イベントを実施した。その後、平成30年9月14日から18日の期間、市役所本館市民ホール、三重県営サンアリーナ、伊勢フットボールヴィレッジにおいて、フラッグの巡回展示を行った。

3 広域連携事業

(1) 各種広域連携協議会への参画

伊勢熊野観光連絡協議会、(公社)三重県観光連盟、伊勢鳥羽志摩観光連絡協議会、(公社)日本観光振興協会、歴史街道推進協議会、風景街道「伊勢街道」連絡協議会、NPO法人全国街道交流会議等に参画し、事業展開を図った。

(2) S A K E selection

国際的なワインコンクールである「ブリュッセル国際コンクール」が新たに設立した日本酒のコンクール「S A K E selection」の伊勢志摩地域での開催に合わせて、コンクールホームページへの観光情報の掲載や審査員(海外のジャーナリスト等)に市内を視察いただくことで、伊勢市のPRを行った。

(3) 山形県との連携

山形県、同県鶴岡市、三重県等と連携し、「西の伊勢参り、東の出羽三山参り」の好対照を生かしたPR等に取り組んだ。

平成29年度までは山形県の取り組みへの協力に留まっていたが、平成30年度には伊勢と出羽の両地域を結ぶ広域連携DMOの設立に向け、関連する会議への参画や、モニターツアーの受け入れなど、より主体的な連携を進めた。

(4) クルーズ船の受け入れ

三重県内で、特に四日市港及び鳥羽港においてクルーズ船の寄港受け入れ促進が活発化する中で、平成31年1月に設立された鳥羽港クルーズ船誘致受入協議会に参画し、国内外からの乗船客の伊勢への誘客に取り組んだ。また、四日市港への寄港船からも伊勢へと誘客するため、三重県等とも連携しながら取り組んだ。

4 ターゲティング戦略推進事業

伊勢への来訪客の増加を図るため、伊勢の着地型旅行商品の開発と磨き上げ、コンビニエンスストア端末での販売促進、ドライブプランと組み合わせた展開等を行った。また、中京圏及び関西圏のほか、札幌、東京、広島、福岡など全国の旅行会社への企画提案と流通促進、OTA(オンライン・トラベル・エージェント)を活用した販売促進を行った。

委託先：(株)観光販売システムズ

委託金額：3,034,800円【債務負担行為】

委託期間：平成30年2月21日～平成31年3月25日

5 伊勢志摩広域観光活性化事業

(1) (公社)伊勢志摩観光コンベンション機構への参画

伊勢志摩地域への誘客のため、(公社)伊勢志摩観光コンベンション機構(平成6年3月設立、平成14年11月名称変更、平成18年4月社団法人化、平成24年4月公益社団法人化)に参画し、伊勢志摩への集大会・会議・展示会・イベント等のコンベンション誘致、伊勢志摩地域の情報発信に向けた観光事業、フィルムコミッション事業等を展開した。

(2) 伊勢志摩キャンペーン事業

平成30年度は、夏至と冬至に合わせて伊勢志摩への誘客を図る事業を旅行会社とタイアッ

プして行った。なお、平成 17 年度から「伊勢志摩キャンペーン」を実施してきたが、遷宮年に神宮参拝者が過去最高を記録し、その後伊勢志摩サミットや菓子博の開催といった大きなイベントが実施される中で、一定の役割を果たしたものとして、平成 30 年度で休止することになった。

(3) VISIT伊勢志摩事業

閑散期である 1 月から 3 月を実施期間と定め、日帰り圏内の関西圏・中部圏のミレニアル層の観光消費者をターゲットとし、伊勢志摩ならではのコンテンツと、新たな魅力あるコンテンツとしての温泉をWEBや誌面、ターゲティングメールマガジンで情報発信を行い、併せて旅行プランとして造成・販売した。

(4) 北海道をターゲットとした誘客促進事業

市単独で行う北海道へのPRに加え、(公社)伊勢志摩観光コンベンション機構の枠組において広域的に伊勢志摩地域への旅客誘致を促進するため、「北海道旅行博」への出展(平成 30 年 11 月 3 日、4 日)等を実施した。

(5) 伊勢志摩学生団体誘致事業

伊勢志摩地域の行政、民間施設等と協働で学生団体旅行の誘致活動を行った。

ホームページを活用した誘致情報の発信、教育旅行エージェントへのセールス、学校訪問、現地視察招聘及び関係機関との情報交換などを実施した。

平成 30 年度は、7 月に首都圏(千葉県千葉市、船橋市、市川市)の公立中学校訪問セールスを行い、2 月には関西圏(大阪府寝屋川市)の公立小学校訪問セールスを実施した。

6 外国人観光客誘致推進事業

他地域や他団体との連携によるメリットを生かしつつ、市単独としても外国人観光客誘致に取り組んだ。他地域・団体との連携ではアジア、市単独事業では欧米というように、ターゲットを分けて事業実施した。

(1) 他地域・団体との連携事業

ア 協議会事業

東海地区外国人観光客誘致促進協議会、三重県外国人観光客誘致促進協議会、伊勢志摩鳥羽インバウンド協議会、JNTO(日本政府観光局)等へ参画し、海外に向けた三重県や伊勢志摩地域のPR、海外メディア等の取材対応、海外の旅行会社等に向けた招聘旅行(ファミトリップ)等を実施した。

伊勢志摩鳥羽インバウンド協議会では、観光庁の実施する訪日旅行促進事業「ビジット・ジャパン事業」に参画し、台湾・香港・韓国等からの誘客にかかるメディア招聘等を協働で実施した。なお、同協議会は平成 31 年 3 月 31 日をもって解散し、広域インバウンド事業については(公社)伊勢志摩観光コンベンション機構に引き継がれることになった。

JNTOについては、世界各拠点でのパンフレット設置を依頼した。

イ タイPR事業

(公社)伊勢市観光協会との協働事業として、タイ・バンコクにおいてJNTOの主催により開催されたイベント「Visit Japan FIT Fair 2018」に参加し、伊勢の観光PRを行った。同イベントでは、三重県及び近畿日本鉄道(株)が共同で出展したブースの一角で、(公社)伊勢市観光協会の会員及び事務局職員が英語版の観光パンフレットを配布するなどした。

(2) 市単独事業

ア 米国カリフォルニア州伊勢PR及び調査事業

市として外国人観光客誘致の主要ターゲットの一つとする米国西海岸都市において、伊勢の観光PR等を行った。

平成30年4月13日から16日には、ロサンゼルスに所在する南カリフォルニア大学において、女優の故・樹木希林氏とともに、同氏の伊勢神宮参拝を追ったドキュメンタリー映画『神宮希林 わたしの神様』の上映と伊勢の観光PRを行った。

また、平成31年1月31日から2月7日には、市長と産業観光部職員でサンフランシスコ及びロサンゼルスを訪れた。サンフランシスコでは、雑貨店において、伊勢神宮の森と日本人の心に迫るドキュメンタリー映画『うみやまあひだ』の上映や伊勢の観光PRを行い、ロサンゼルスでは、食や旅をテーマとして全世界で月間25億回の再生回数を誇る動画配信サイトを運営するTastemade, inc.において、同社との事業連携に関する記者発表会とレセプションを行った。

委託先：(一社)元気ジャパン

委託金額：10,825,000円【うち8,000,000円については債務負担行為】

委託期間：平成30年3月8日～平成31年2月28日

イ 米国西海岸をターゲットとした雑誌広告掲載

米国西海岸からの誘客促進と、同地域での伊勢の知名度向上を図るため、米国カリフォルニア州伊勢PR及び調査事業の実施直後、同事業の内容紹介を含む記事広告を、現地在住日本人向けの無料情報誌「ベイスポ3月22日号(発行部数：30,000部)」及び「ライトハウス3月25日号(70,000部)」に掲載した。

ウ ブリティッシュ・カウンシルとの協働事業

英国の公的な国際文化交流機関であるブリティッシュ・カウンシルが、2019年から2020年にかけて日英両政府が共同で行う「UK in Japan 2019-20」の主要イベントとして、英国で活動するアーティストを日本国内に短期間滞在させる事業を行うにあたり、滞り場所を伊勢として選んでもらい、事業をブリティッシュ・カウンシルと伊勢市との協働で実施することとなった。

平成30年度には、事業着手に先立ち、ブリティッシュ・カウンシル本部への伊勢の概要説明などのため、産業観光部職員が英国に出張し、あわせて在英国日本国大使館等を訪問して各般の協力依頼を行った。

エ 観光パンフレット及び誘導マップの利活用による情報発信

(公社)伊勢市観光協会と協働で、5か国6言語の外国語版のパンフレットを増刷し、市内の観光案内所、世界のJNTO拠点等に設置した。

また、同じく(公社)伊勢市観光協会との協働により昨年度以前に作成した、東京及び関西を起点として日本に長期滞在する外国人の個人旅行者を伊勢に誘導するマップを活用して誘客を図るため、東京及び関西の観光案内所や宿泊施設に設置を依頼した。

オ 観光パンフレットデータ作成事業

外国語版の観光パンフレットをインバウンド誘客促進ツールとして全面リニューアルするため、外国語6言語(英語・フランス語・中国語簡体字・中国語繁体字・韓国語・タイ語)版のパンフレットデータ及び、その日本語版のパンフレットデータを作成した。

委託先：(株)リクルートライフスタイル

委託金額：11,973,636円

委託期間：平成30年8月6日～平成31年3月29日

カ 外客関係誘客調査事業

(公社)伊勢市観光協会と協働で、世界各地の日系人をターゲットとし、「自分のルーツ」、「日本人の心のふるさと」を全面に押し出した情報発信を行うため、三重県に来訪者の多い北米を中心に情報収集を行っている。

平成30年度は昨年度と同様に、伊勢市出身で米国ボストン在住の方に(公社)伊勢市観光協会が委託し、同地内においてボストン日本祭り及び在ボストン日本国総領事館天皇陛下誕生日祝賀レセプションに出展し、伊勢のPR及びアンケート調査等を実施した。

キ 外国人短期留学生招聘及び情報発信事業

平成31年2月17日から3月8日までの3週間、皇學館大学と協働で、日本・伊勢の歴史文化に興味を持つ欧米圏等の学生を対象に、皇學館大学の留学生として伊勢の地で伊勢について学ぶプログラムを実施した。参加留学生は滞在中にSNSを活用し、毎日母国へ伊勢を発信した。

委託先：皇學館大学

委託金額：4,950,000円

委託期間：平成30年9月14日～平成31年3月28日

ク 観光PR動画制作及びデジタルマーケティング等事業

市として外国人観光客誘致の主要ターゲットとする米国西海岸都市及び英国ロンドンに向けて伊勢の情報発信を図るとともに、伊勢への来訪者となり得る層に関する情報収集及び分析を行うため、PR動画の制作、同動画のYouTube上でのターゲティング広告配信、広告視聴者に関するマーケティング調査等を実施した。

PR動画の作成にあたっては、YouTube広告に用いる動画制作に加え、三重県立宇治山田商業高等学校と連携し、同校情報処理科の生徒を対象として動画制作ワークショ

ップを実施した。

委託先：（株）アド近鉄伊勢支店

委託金額：14,990,400 円【繰越明許】

委託期間：平成 30 年 5 月 1 日～平成 30 年 9 月 28 日

7 全国高校総体おもてなし事業

平成 30 年 7 月から 8 月に市内で競技開催された平成 30 年度全国高等学校総合体育大会の機会を活用し、全国から訪れた多くの選手及び関係者等を「おもてなし」するとともに、リピーター確保に向けた観光情報発信を行うため、ノベルティグッズ及び観光パンフレットを選手等に配布した。